

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（13）

2. 日時：令和5年5月22日（月）15時00分～17時50分

3. 場所：原子力規制庁16階会議室A（対面及びTV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、島村主任安全審査官、澁谷安全審査専門職、

三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部 次長 他3名

工務技術部 次長

計画管理部 技術主幹

保安管理部 品質保証課 マネージャー

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 マネージャー 他2名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

資料1：STACY施設設工認指摘事項回答（資料ST-13-1）

資料2：STACY 設工認の技術基準規則への適合性について（資料ST-13-2）

資料3：技術基準規則、設置(変更)許可申請書、設工認申請書の適合性及び整合性に係る記載対比表（資料ST-13-3）

資料4：設置(変更)許可申請書と設工認申請書案（設計条件・設計仕様）の整合性に係る記載対比表（資料ST-13-4）

資料5：燃料試料挿入管の密封性確認検査の方法について（資料ST-13-5）

- 資料 6 : STACY 設工認に係る審査会合での指摘事項対応のための解析結果
(資料 ST-13-6)
- 資料 7 : 臨界実験装置における核的制限値の担保について (設工認段階以降)
(資料 ST-13-7)
- 資料 8 : 普通コンクリートの水分率約 9 w t % の計算方法について (資料
ST-13-8)
- 資料 9 : 原子炉停止余裕及びワンロードスタックマージンの不確かさの計
算方法 (資料 ST-13-9)

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい、ではこれから、S T A C Yのヒアリングを開催させていただきます。
0:00:14	ゴトウれ、
0:00:15	はいどうぞ。はい。名前は池お願いします。はい健診部門金子です。ヒアリング詳細入る前に、
0:00:26	今後審査会合に向けて、中にも入ってつき合って、
0:00:31	冒頭にしておきたい。
0:00:33	細かい話は、
0:00:34	ないんですけど、
0:00:38	そうです。
0:00:39	まずになったのは、このパワーポイント等の説明資料と、
0:00:46	説明資料、
0:00:47	日付なんですけど、
0:00:50	例えば、
0:00:58	パワーポイントの7ページは知ってるかな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:07	そういった感じで、例えば7ページでもいいんですけど、要はページ を見ても、フゾク1補足2に書いてありますしか書いてないんですけ ど、それは当日はやはり、いきなり補足説明資料1、2の説明は、
0:01:23	するつもりっていう、
0:01:25	大体通常はですね、パワーポイントって説明資料なので、
0:01:29	説明資料2ポイントなり何なりで、
0:01:33	要点が書いてあってだけで、基本的には説明しきるっていう体裁になっ ているのが、
0:01:40	これまでのパターンなんですけど。
0:01:42	それに比べて、今回の例えば7ページ8ページのようにですね、
0:01:49	この国、
0:01:51	外に書いてありますしか書いてないので、
0:01:54	例えば補足説明資料一井とか使ってどうやって説明するつもり。
0:02:11	内輪適合性一覧という等、
0:02:19	どうぞ。
0:02:22	例えば7ページの御説明を、
0:02:25	これはどういう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:29	38 条第 1 項について、
0:02:38	11 の説明資料の内容を説明。
0:02:41	添付書類。
0:02:43	2 の内容は本部です。
0:02:49	資料の説明資料 1 のどこを添付 2 か。
0:02:55	というふうに入ってきます。
0:02:58	そうですね 7 ページの説明ですと、はい。術その他の条例条項について もということで結構御説明するポイントが多い。
0:03:09	ということでちょっと飛ばしてしまったんですけども、全部をかけな くても具体的にこうしますといったところを、
0:03:16	書かないと、もっと伝わるどころ、伝わらないという
0:03:21	これは今、記載する内容が多いとおっしゃいましたが、はい。説明資 料の切羽の話だけにするんで、
0:03:31	例えば補足説明資料の内容のどこを、
0:03:36	説明しましょう。
0:03:43	説明資料がないよね。はい。
0:03:46	阿久津さん。はい。原子力機構の宗ですが、はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:50	適合性説明とですとか。あと、許可書等の抵抗性については、分量が多いということもありまして、うん。基本方針としては、
0:04:04	適合しない部分の
0:04:08	説明も拡充いたしましたとかですね。
0:04:11	それから今回該当するところ、この補足説明資料1の1ページ目にある、第6条については別紙1に示す通りというところで、
0:04:21	該当するところについては、この後詳しく説明。
0:04:25	いたします。
0:04:26	というようなことを紹介しながら、該当部分を説明していこうというよ うな、
0:04:31	流れですし、
0:04:32	それから補足説明資料2についてもですね、許可社員こういった記載が ありますと、というようなことで、こちら、こういったことが書いてある ということが紹介ぐらいになるかなと思っております。
0:04:44	というのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:46	審査会合の説明時間の配分にもよるとは思いますけれども、うん。時間的にここはその程度にしたいと思っておりました。で、そういった方針も、このパワーポイントの方に、
0:05:00	記載した方がよろしいということでしょうね。まずね、どういうふうにされてるかっていうのを確認しなくて、なのでちょっと、ちょっと質問にお答えいただけると、
0:05:12	例えばだから、7 ページ、指摘事項 No. 2 については、どういう
0:05:19	感じ。
0:05:21	はい。減少機構の相馬です。ここに趣旨として設計方針、記載が各、ま ず充実ではなかったと。
0:05:32	拡充させることということでしたので、それに対して、ご指摘に従って 拡充いたしましたという、本当に基本的なことしか返って、
0:05:41	ないんですけれども、拡充いたしました。
0:05:44	で、その拡充した内容というのが、補足説明資料の 1 の方に行きまし て、適合しない部分についてもその理由を拡充いたしました。
0:05:54	というような記載になりますし、あれ、38 条 1 項 1 号以外の話もこうす るんですが、3、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:00	38%。
0:06:02	そうですね。
0:06:05	これ指摘事項には 3038 条第 1 項第 1 号について、失礼に対してってい うふうに言われて、
0:06:13	説明をしましたよって言ってるので。なるほど。はい。
0:06:18	なので 38 条第 1 項第 1 号の話をするのかなと思ったんですけど、は い。7 ページで全部室、
0:06:25	は現状機構のようですが、そうですね、この指摘事項は 38 条だ形でし たね。ですので、そういう意味では 38 条のところを説明すると、それ 以前のいろんなコメントで、
0:06:37	該当しないところも、説明するようなそういったこともちょっと他の施 設も合わせて作っておりましたので、ちょっとその説明をと思いましたが、確かにここでは、
0:06:48	7 ページの資料については、
0:06:50	7 ページの事項について 38 条のことですので、
0:06:54	そうすると 38 条のところ、どう拡充したかをここに記載すればよろし いですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:00	議長菊田ですけどそのその他の条項についても、確認させることということがついておりましたちょっとそうしますと、それを全体に合わせて失礼します。そうですねはい。わかりました。滝本です。
0:07:15	うん。うん。ここまで、規制庁金子です。いずれにしろ適合性の説明はまだ一切していただいてないので、全部に指定し、していただく必要があるんですけど。
0:07:27	そうすると、どういう
0:07:31	だから、6 ページなんかはこれは地方の話やってるんですよね。
0:07:36	データ上は関係ないっす。ないですって言って、
0:07:40	7 ページで全体の話をするって流れも、何となく、
0:07:44	いろいろありますし、
0:07:46	はい、原子力機構の相馬ですがそういう意味ではこの1番から3番までは、
0:07:51	これこういった適合性確認の説明、
0:07:55	少なくとも6 ページ7 ページの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:58	事項Noとナンバー2については、これもまとめて説明してもいいかな とは思うんですね。多分これ、ちょっと混乱して申し訳ないけど、規制 庁カネコですけど、
0:08:10	ナンバー2の指摘は、この38条第1項第1号を代表例として提示して いて、その他も同じですよっていう指摘ですね。はい。そうですね。お 願いしましたということであれば、
0:08:24	の技術基準適合性の説明をする必要があるところすべてに対して説明が 必要ですよねということで、そうすると、
0:08:34	ここに書いてあるのは、
0:08:36	窪にはね、添付資料に、すごいちょっと説明資料、資料1に添付資料の 内容で、資料2に本文っていうことです。
0:08:45	今後はどういう説明、この適合性がないところも、説明、
0:08:50	説明。
0:08:51	適合対象のところのみの説明。
0:08:55	後は、
0:08:59	資料1は、原科研原子力研究所の新垣です。これ当初のこの9者、
0:09:08	このマークの一つとしましては、まず補足説明資料1っていうものが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:14	適合性の前、すべて、
0:09:17	条項に対しての資料をまとめております。設工認申請書の添付書類にはこれが今、ここまでしっかり書いたものではないですけどついでついでなので、この
0:09:28	資料も、設工認申請書の添付書類として出そうと考えております。まず、
0:09:41	予算が並行してきた。
0:09:45	はい。
0:09:50	設工認の添付書類の内容は、資料1以下じゃないんですね。ではないです。こちらの補足説明資料1っていう内容を、
0:10:00	設工認申請書添付書類に反映させようとしているもので、全く同じものをつけるという考えではないです。説明資料の内容は、本に記載。
0:10:10	周波数。はい。説明資料については設工認の設計条件ですね、とかまとめております。この設計条件については本文の記載事項なので、本文の方に、こちらの資料から、
0:10:23	記載を移すと、いうのを考えております。当日はどうですか。そこら辺は全部説明するわけじゃないでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:33	他のご紹介というふうにしても、
0:10:36	どうされるのか。
0:10:37	と考えておりましたのは、20 各研究所の新垣です考えていましたのは、 説明時間との都合もちょっと考えていまして、説明時間があるのであれば、
0:10:49	代表的なところを、まず、いくつか、
0:10:54	該当する情報ですね、について幾つか説明をし、しようと考えておりました。次、
0:11:00	説明時間がもし全体的に少なくて、
0:11:03	あまり説明できないのであればこういう方針で資料適合性の
0:11:08	資料について見直しを行いましたという、そういうさ。
0:11:12	見直しの方針ですね、そういうものを説明しようかと。
0:11:16	やはりね、
0:11:18	審査ってというのは、適合性確認が、これ最重要課題なんで、
0:11:23	適合性の説明は、その適合対象。
0:11:28	全部、
0:11:29	適合しないところは、基本的には説明、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:35	資料を持っていればですね。
0:11:37	基本的にはいらない。
0:11:39	それで、
0:11:41	対象条文はどれですか。
0:11:45	はい。最初は
0:11:49	原子力機構の新垣ですね補足説明資料1の方で、
0:11:54	はい。右から2列目ですね、適合性説明の必要の有無という面があり、 ここでありになっているものが該当する情報で、
0:12:04	なしというものが該当しない理由を右側に書くというもの
0:12:13	ではありのところだと、例えばまず1ページ目の6条、
0:12:18	これでいいんですよ。
0:12:20	そうですねはい。2ページ目の11条。
0:12:28	はい。続きまして、
0:12:32	6ページの38条。
0:12:37	38条が1項からの、11号から5号すべてです。続きましてページめく って、
0:12:46	9ページですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:48	9 ページのところに、10 条の
0:12:52	試験、
0:12:53	認証機能ですね、こちらが 1 個。
0:12:56	該当ということで、別紙の 1234 と、後に 4 枚つけておりまして、こちらが、はい。該当する情報。
0:13:04	そうすると、
0:13:07	資料 1 項の中身は説明は別紙 1 に示す。
0:13:20	別紙じゃ 15 ページ。
0:13:44	で、
0:13:46	へえ。
0:13:55	うん。
0:13:56	という感じで、具体的には、
0:14:00	補足説明資料 1 で、適合対照表が何かっていうのを、
0:14:06	具体的内容は、全部で 7 ページ、2 ページ、調べたら、
0:14:12	編集復興なら消してその通りです。
0:14:28	説明資料に、
0:14:32	説明。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:36	はい。原子力機構の新垣です。補足説明資料2につきましては、まずこちらの3段落になっておりますが、左が試験の規則、真ん中が設置許可申請書の記載内容、
0:14:48	一番右が設工認申請書に今後書こうとしている設計条件、
0:14:53	について、を比較した表になってます。
0:14:56	なので、
0:14:57	この1枚の表を用いることで、試験炉規則の、例えば、1ページ目ですと6条以降ですね。はい。地震に関する話でこれについて設置許可書でどう書いてあるか。
0:15:08	設問にはどのように書くかというのがわかるように3段表作成しております。
0:15:14	なので、この一番右の設工認申請書のところに、記載内容は、各設計条件と書いておりますが、こちらは設工認申請書の本文の方の設計条件に記載して、補正をしようと考えております。
0:15:32	これは技術基準との対応を書いてあって、
0:15:41	C、
0:15:42	C、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:52	今日、
0:15:57	資料 2 の方。
0:16:00	別紙厳しいっていうのはこれは全部、
0:16:03	はい、原子力機構の荒川です。そうですね。違う。
0:16:08	そして、補足説明資料 1 が添付書類ですね。はい。補足説明資料 2 が、 本文、
0:16:16	記載内容です。
0:16:21	で、
0:16:24	ちょっとややこしいのもう 1 個、補足説明資料 3 というものがあるの ですが、こちらちょっと見ていただきたいんですが、
0:16:31	補足説明資料 3 というものの構成ですがこちらの左側に設置許可申請書 の記載、右側に設工認申請書の記載ということで、
0:16:41	設工認申請書の添付書類をつけている許可との整合性ですね、は、こち らの補足説明資料 3 が対象になってますので、
0:16:51	先ほど補足説明資料 2 というのが 1 件許可との整合性とかも見えるんで すけど、施行に申請書の添付書類としてはこちらの補足説明資料 3 の方 が該当する資料になっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:07	違う。原子力機構のあるべきです。基本的には同じです。違いといいますが、例えば本文に書く記載内容と添付書類に記載は、
0:17:19	記載する内容の何ていうんですか、全体のバランスとかでちょっと記載、語尾が変わっていたり、そういうものはあるんですが、基本的に同じことを書いてあります。
0:17:31	を、
0:17:33	経営方針抜粋と書いてあるのは、
0:17:37	なぜ抜粋かつ、
0:17:40	適合対象、ここだけ抜き出してあると、そういう理解。
0:17:45	原子力機構のあるべきです。はい。その理解の通りで該当する。
0:17:49	適合性を説明するような場所について、ごめんなさい。設計条件ですね、設工認申請書に設計条件を書きまして、
0:17:58	その設計条件が、設置許可の中でどのように書いてあるかというところを比較するってことですのでではなくて、
0:18:06	抜粋ですね、設計条件として書いたところ、該当するところだけ書いてます。はい。
0:18:13	金子です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:15	資料3の方へ行くと、工事申請書がある。
0:18:20	設計仕様が新たに入ってますけど、これは資料3に書かれてない内容は、
0:18:26	設工認申請書、
0:18:31	原子力機構の土岐です。
0:18:35	へえ。
0:18:36	年ちょっとすいません質問、確認したいんですが、すいません。
0:18:43	旋風。
0:18:45	説明資料2の、例えば5ページ。
0:18:52	表題のところの一番右のところに設工認申請書と書いてあって、その下に、
0:18:59	規制記載内容は、過去設計条件、
0:19:03	記載内容の設計条件ですね。それで、
0:19:09	説明資料3の方にいくと、
0:19:11	右の欄に設工認申請書案で、設計条件仲本設計仕様って書いてあるんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:17	なので、資料3にだけ設計仕様という言葉が出てくるので、設計仕様に該当する内容は、資料2ではなくて資料3にのみあるんですか。
0:19:27	原子力機構新垣です。はい。その通りです。この理由としましては資料2の方では、設置許可書には設計方針が書かれてまして、その方針を受けて、設工認では、設計条件を定める。
0:19:40	してます。で、設工認の中では、例えば、例えばじゃないです。補足説明資料3の方ですね、こちらでは、その設計条件を踏まえて、どのように設計するかといいます仕様ですね、を加え、
0:19:53	書くということで、
0:19:55	補足説明資料は、%許可同行許可に記載した設計方針に対する設計、設工認の条件、
0:20:02	補足説明資料3は、
0:20:04	設計条件に対する設計仕様ということでちょっと段階が違う。
0:20:09	のでこういうふうに分かれた。
0:20:12	もですね、補足説明資料3の実設計仕様が記載しちゃうというふうな構成になる。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:18	資料3で説明しようとしている内容は何かというと、設置許可申請書の記載内容のうち、設計方針と、
0:20:30	設工認申請書案の設計条件及び設計仕様が適合することを説明しています。
0:20:36	原子力機構新垣です。はいその通りです。
0:20:39	すいません、私もちょっといらっしゃるんですけど、資料2において、許可等、結合に設置を並べたような、
0:20:47	何か何か、
0:20:49	原子力機構あるわけですね。こちらの真ん中は設計方針ですね。それに対して、右側の設工認では、設計、
0:20:58	条件ですね。はい。記載しようとしている設計条件について比較してま
0:21:03	四角で申し訳ない
0:21:04	資料、規制庁から資料2の中欄には、やはり記載内容として、契約方針の抜粋って設計方針の抜粋というふうに書いてあって、
0:21:15	資料2では、
0:21:17	設計条件と比較したわけですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:21	資料3にいくと、同じ設計方針の抜粋に対して、資料3が設計条件の設計仕様の二つを比較してるんで、この資料2と資料3では言いたいことが違うんですね。
0:21:32	比較対象は設置許可の設計条件の抜粋だと。
0:21:36	で、設計に、
0:21:39	の設計条件、
0:21:42	と比較するのと設計条件の設計資料をあわせて比較するので、その言いたいことは何が何が違う。
0:21:48	はい、原子力機構の新垣です。まず、
0:21:51	この紙資料2頭、3が、そもそも説明したいものが違います。
0:21:56	はい。3については、
0:21:58	設置許可の設計方針に対する設工認での設計条件の設計仕様、このままです。それに対してですと、補足説明資料2というものは、許可と設工認の記載だけを説明する資料ではなくて、
0:22:10	技術基準規則との比較も含めている3段表で、資料2の方については、
0:22:17	許可と設工認だけではなく、技術基準規則とも整合がとれていると、左の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:23	内容に整合がとれてるとそういうものを説明しようとしてるもので、2と3について説明しようとしてることがちょっと違います。わかりました。衛藤。
0:22:33	そうすると、技術基準が入ってくるとなぜ資料3で言った、設計仕様が抜けてくるかというと、
0:22:39	はい、原子力機構の新垣です。こちらではまず技術基準があって、それを受けて設計方針ですね、があります。その設計方針に対して、まずせ、
0:22:49	設工認ながら設計条件を定めます。
0:22:52	で、その下の設計仕様についてですね。
0:22:56	それについては、許可の設計方針との比較なので、その設計仕様まで説明。
0:23:03	ここで書かなくてもその設計条件を、との比較で、その許可と整合がとれているということはわかると。
0:23:10	ということで、世古この資料について設計仕様までは記載してます。
0:23:17	設計方針に対する設計条件が、
0:23:21	もれなくわかります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:24	多分、
0:23:26	延長する。
0:23:28	申請書につけるのは、補足の
0:23:31	補足説明資料。
0:23:34	説明資料の3番、申請書。
0:23:38	今後について、
0:23:41	そこによってのは、
0:23:44	説明のための、
0:23:47	す。
0:23:49	わかりやすい、作ってしまう。
0:23:53	はい、原子力機構の有賀です。はい。その通りです。補足説明資料1と3が、設工認申請書についてくるもので、補足説明資料2というものは、整理ですね、技術基準規則と許可と設工認にそごがないという、そういう整理をするための、
0:24:09	接合にし、申請書にはついてこないのは、参考みたいな漏れがない。
0:24:14	記載にそぐわないという数値になっております。
0:24:17	島村さんの言われると、です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:22	その他、原子力もですが、そういう意味では補足説明資料 2 というのは、以前、NSRR で抜けていたようなところがあってそれで
0:24:34	説明の時に、きちんと抜けがないことを説明するよというこ追 加された資料のようにちょっと記憶しておりまして、
0:24:42	そういう意味で、申請書施工に申請書に添付するかしないかで、ちよっ と整理が行って、
0:24:50	そういう位置付けかと思いますが、
0:24:56	抜け漏れがなってしまった。
0:24:59	意外だったら、これ以上作る。
0:25:07	うん。
0:25:10	了解しております。
0:25:13	原子力機構の赤木です。すいませんちょっと 1 点パワーポイントの 7 ペ ージのところですね。
0:25:19	パワーポイントの 7 ページのところ、雲マーク。
0:25:23	ですね、こちらで補足説明資料 2 の内容を設工認申請書の本文に記載し て補正すると。
0:25:29	書いたんですが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:31	具体的に言いますと補足説明資料2の一番右の右端の設工認申請書の記載内容ですね、このところ、
0:25:41	だけ本部の向こうに持っていくということで、この資料が本部に入るわけではないです。
0:25:50	ちょっと大分ですが、ちょっと成り立ちがわかりづらくなってしまったような気がしますけれども、記載の拡充が必要であるということで、まず設工認申請書の本文の記載を拡充いたしますという、私どもの対応がありまして、
0:26:05	この拡充がどこから来たのか。
0:26:08	そういうことですね。
0:26:10	必要な内容をきちんと拡充いたしますということをご説明するために、拡充する内容がとか、技術基準規則のどこから来ているのかと。
0:26:21	それらで要求されているものをきちんと書き足しますという、ちょっとご回答しようとしてただそれが7ページに書いていない。
0:26:30	ものですからちょっとそこがわかりづらくなってしまって申し訳ないんだなど。はい。
0:26:35	むしろ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:42	7 ページ、8 ページ、ページ、
0:26:46	説明をしますと言って、
0:26:48	まずは、
0:26:51	資料 1。
0:26:58	原子力機構の有賀です。そうですね。6 ページと 7 ページが技術基準の適合性の話になってきますので、
0:27:06	こっから資料 1 に飛びます。
0:27:08	これも一通り、
0:27:10	の、該当する情報ですね、について説明します。
0:27:19	すごい。
0:27:20	別紙 1 でしかもこれ、はい。
0:27:33	資料。
0:27:38	原子力機構有賀です。ちょっと時間、
0:27:42	今度、大井所長。はい。
0:27:46	これ、
0:27:48	そうですね。
0:27:51	この資料。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:55	構え、
0:27:56	説明したことは技術基準と設置許可等設工認の一連のですねその整合性を説明したいということ。
0:28:05	作ったんですが、
0:28:07	指摘事項に対して直接該当するようなところに資料ではない。
0:28:12	ていうところは、荘司有井ます。指摘事項に対してこれを作らなきゃいけないかってそういう話じゃないですね。
0:28:20	そうですねはい。
0:28:22	原子力機構の宗ですが、そういう意味で、指摘事項が拡充することと、拡充するというのは、私たちは特段説明が要らないと思っ
0:28:35	てましたので省略しておったんですが、説明が必要なので、その記載を拡充したということで、拡充した具体的な内容というのは、そういう意味で、仕様の表ですとか、そういったところ、それを文字に起こしたと。
0:28:51	こういうようなのが今回の流れですので、はい。その中身を具体的にどうこうって説明するほどのことでもないような感じもしますので。い

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	や、いやて我々 審査適合性を確認してるんで、それは何かわかんないです。はい。
0:29:09	であれば
0:29:12	うん。
0:29:13	ここはそうですねそういった設計仕様の記載をですね、文章として、このような形で明記したと。
0:29:24	というような説明、でもいいかなとも思っはいたん。
0:29:28	ですけれども、
0:29:30	そうか、そこが
0:29:33	具体的にこういう設計をするという設計条件の説明であれば、はい。そのこの表とかを引用しながら、こういった設備設計方針に従って設計条件をこのように設定いたしました。その理由はという形で説明するわけだし、適合性の説明の資料だけで本当はいいです。
0:29:51	代表炉心の話ですとか、それは、
0:29:56	は市田伊奈。
0:29:59	10 ページ、部長の適合性の説明をするにあたって、解析が必要だから、いろいろとお話をしてですね、解析等々やっていただいたわけで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:11	具体的には、集中でいうと、
0:30:16	メインかというとなれのが多分ない。
0:30:18	その位置付けですので、適合性の説明がメインであって、その辺の説明のために必要な
0:30:28	何を努力いただいているという、スタッフなので、適合性はしっかり、
0:30:33	お願いします。はい。はい。
0:30:36	はい。原子力機構の宗ですが、そうしますと、ちょっと言葉だけですがけれども。はい。7ページ、パワーポイント7ページ、指摘事項2について、
0:30:48	拡充させることという、語尾なんですけれども。はい。拡充の上、説明することというふうに受けとめて、それで説明までするという
0:31:00	ことですね。はい。それはどういうふうな趣旨の質問と理解して、113に入らないっていうことであれば、それはほとんどいらない。
0:31:11	原子炉機構伊田です。今私どもお作りしてるこのパワーポイントの資料がご指摘事項に対して1問1頭でという形になってますけれども、
0:31:22	それよりはそもそも適合性説明があって、適合性説明をするときにご指摘事項に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:31	関してはこうなってるというご説明の仕方の方がよろしいんでしょうか。あります。
0:31:37	まず、全体として、
0:31:39	適合性説明があると。
0:31:42	そうですね。前回のこれまでの記載内容だと、大上執行部が1、記載の内容が足りなくて、適合しているかどうか判断できません。
0:31:54	ので、拡充してくださいよというのは、そもそもの趣旨なものですから、
0:31:59	我々も適合性の説明を受けていないわけですね。
0:32:05	だからねその中身は、しっかりと説明はしていただきたい
0:32:12	はい。現状です。はい、承知しました。この審査会合での回答になりますけれども、基本的には受けた質問に対してお答えするという形で作っておりました。はい。
0:32:27	こちら、その審査会合資料として、最終的にそういったし、指摘事項をすべて反映すれば、説明事項として完結する。
0:32:38	そのように、この
0:32:40	審査会合資料自身も、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:43	どんどん付け加えていった方がいいのか、それともその審査会合のその差分だけ。
0:32:49	差分だけ説明すればいいのか、その辺もちょっと迷っておりまして、どちらがよろしいですか。
0:32:56	でしょうか。基本的に済んだ指摘事項については、
0:33:00	この整理表みたいなのは見つけてもらうんですけど入る前に、指摘事項、これは第何回の会合で、説明済み。
0:33:09	とかっていうふうにしていただければ、
0:33:11	ここに開設してしまったものを算定していただくと必ず必要となりました。
0:33:17	私ですよ。ただし、その差分を負わないと、それがないと、例えば、
0:33:24	2の指摘事項2の説明をするのが、1の内容の前提だったり、仮にするじゃないですか。そういう場合は1本抜けている。
0:33:31	なので、原則は、解決した指摘事項について採決する必要ありませんが、関連するものがあるのであれば、採決。
0:33:40	そういう整理でよろしい。
0:33:42	はい。はい。はい。現状機構の相馬です。はい。よくわかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:48	はい。
0:33:49	ということで、説明をしっかりとやっていただきたいということで、やはり ですね、他の審査会合の説明を資料を、規制庁金子ですけど見ていただ くとわかるんですよ。わかるんですけど、
0:34:01	この適合性の説明のところはですねかなりしっかりと、パワーポイント の中に、表みたいな形にしてですね、38条の説明とかも、
0:34:11	していますよね。
0:34:13	ええ。
0:34:15	もちろん、いきなり全部孤独に飛ばすっていう形もあるんですけど、
0:34:20	ほんま混乱するんじゃないかと思いますんで、
0:34:25	今日は適合性の説明はあまり重視されてなかったという観点。
0:34:31	で、このような記載になってると理解します。
0:34:35	改めて今の適合性の説明がメインになるので、しっかりと、
0:34:40	説明していただきたいというスタンスになると。
0:34:44	ちょっと変わってくるんじゃないかと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:49	現状機構のソノです。はい。そうしましたら、そういう意味では、編集方針として、今、別紙に飛ばしている、該当するということで、別紙に飛ばしている別紙 1 から 5 までを招待。
0:35:03	そのためのパワポ。
0:35:06	そのように、こみます。
0:35:09	この別紙 C から別紙 5 までを、これそのまま貼りつけると、これかえって煩雑になっちゃうんです。
0:35:18	従って、
0:35:19	これ、他の
0:35:22	審査会合、広井で、
0:35:27	例えばね、別紙 3 のところなんかもうちょっとこう、
0:35:32	はしょって書いてあって、
0:35:36	上ですね、ポイントだけを、
0:35:39	やって、今回は別紙 3、
0:35:42	うん。そういう飛ばし方してますので、
0:35:47	例えば 1 時間 2 時間で説明する場合に、この別紙 3 は多分読み上げないと思うんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:52	説明したいポイントは、あそこはポイントに、
0:35:56	落とし込んでいただいて、
0:35:57	そこで説明しきれない細かい内容は、
0:36:01	及びその附属資料、
0:36:04	あります。
0:36:07	説明して、
0:36:10	言いたいこと。
0:36:11	限られた時間で、
0:36:13	すべての場合に必要な医療が書かれている、そんなイメージで、
0:36:17	つくのは普通なのかなと思ってちょっとご検討いただければ。
0:36:22	原子炉機構あるわけです。はい。所長。
0:36:26	はい。よろしくお願いします。ありがとうございます。
0:36:29	以上の方向の、このパワーポイントの構成について、
0:36:34	です。特に適合性の説明の資料。
0:36:38	それと後、あと、もう数分で終わりにしますが、
0:36:44	して行ってですね。
0:36:51	例えば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:53	このページ9の方に行ってください、
0:36:59	もう1ラインはすぐ入ってるんですけど、ポイントが、
0:37:05	非常に掴みづらい。
0:37:06	行っていて、ちょっとご検討いただきたいというのがまず1点なんですけど、それはどのようにご検討いただきたいなというと、
0:37:15	例えばページ9でいうと、歩行は法令上の要求は何かっていうのは、
0:37:21	これなんでしょう。
0:37:24	第何条でした。
0:37:25	はい、南條土岐。
0:37:27	38時。
0:37:29	1項の
0:37:32	別紙3に書いてますよね。
0:37:38	そうですね。
0:37:39	10、17ページ。
0:37:43	なので、ここに書いてあるのは、
0:37:51	一応、
0:37:58	はい、原子力とあるわけです。こちらの第3号ですね、公社法。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:03	または放射線として著しいの上の話です。
0:38:09	ここで説明しているのは、6、38条のイ、
0:38:15	1項3号、
0:38:17	この内容について、
0:38:19	答えてるんですよね。そうですね。
0:38:22	であれば、
0:38:24	この著しい
0:38:26	漏えいの恐れがない。
0:38:29	ていうこと。
0:38:32	に大きくなった。
0:38:35	この対応はどれになる。
0:38:37	次、これこれこういう理由で著しい漏えい。
0:38:41	漏えい。
0:38:42	これはありません。
0:38:45	漏えいが防止できますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:52	そうではないと第一段落回答第一段落のところで、P10 ページに構造を示す、その構造でもって漏えいしないようにしているという説明がまず、
0:39:04	冒頭でございます。
0:39:07	公道で漏えい。
0:39:10	比較の話をしているのはなぜかという、
0:39:15	これはその次の質問ですね、取り扱い時の運用についても説明すること。
0:39:22	法令の要求の内容を踏まえて書いてますよね。はい。
0:39:25	言ってる法令の要求でない。
0:39:30	原子炉機構イザワです。これは放射性もともと放射性物質の著しい漏えいがないということをご説明しましたら放射線に関しても、法令にどのように、
0:39:40	書いておまして、それに関して著しい漏えいがない、これは、
0:39:45	どのようなものかということについても回答するというのが趣旨ですね。そうすると、そこで一定の恒例の要求の内容っていうのは、
0:39:54	この中じゃないので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:56	このページの下に書いてないので、
0:39:58	何。
0:39:59	対して回答して終わらない。なるほど。はい、原子力入れるそれもちよ っと先ほどのお話と同じく、今、適合性説明をしているのだという、
0:40:09	ことをちょっと飛ばして直接ご指摘事項に答えてしまっているのです、そ こがちょっと、そうですね、はい流れを見失う原因になってるかなと思 います。あくまで適合性説明ですんで。はい。
0:40:20	すべてはそれだけです。はい、おっしゃることわかりました。看護師、 ご指導ありがとうございます。
0:40:25	小岩なのか。
0:40:27	答えは何なのか。
0:40:29	その根拠は何なのか、多分この大きく三本柱になるはずですので、は い。それがわかるような構成にしてもらえると、もう好きだと。はい。
0:40:39	思いますので、
0:40:40	それもちょうと、
0:40:42	ご協力をいただければと思います。
0:40:44	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:45	ちょっと長くなりました。審査会合の資料の構成と、
0:40:50	吉賀た。
0:40:51	橋場さんの話、1度方向ですね。はい。
0:40:55	コメント差し上げましたが、ちょっとご検討いただければ。
0:40:57	よろしく申し上げます。ありがとうございます。はい。すみません。そういう受注を理解せずに質問だけに答えていた内容ですので、その辺拡充して、
0:41:07	追記いたします。はい。ありがとうございます。よろしく願いいたします。
0:41:11	以上資料ですけど、よろしいでしょうか。
0:41:14	布施。
0:41:16	説明資料3は、主に
0:41:19	もともとの許可整合性の抜け漏れが重ならず多々あったので、
0:41:28	対応するかということを示していただいて、
0:41:30	思うんですけど、結論としてはもうこれでもう抜け漏れなくても、必要な事項は、
0:41:38	阿蘇そういう結論が一番、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:41	そういう状態になって、そういう理解です。
0:41:44	はい、原子力機構有賀です。はい。その通りです。その説明としては、補足説明資料2というものを準備してます。はい。はい。すべての所、技術基準に対して、許可に書いてあることを守れないということで、
0:41:59	その漏れがないでしょうか。質問として補足説明資料2を用いて、はい、そういう確認を行っておりました。
0:42:05	そういう
0:42:07	スライドのどこかにフォーリンプレスこうやったのもう意見はありません。結論として書かれてると。
0:42:15	審査委員会の
0:42:17	それが該当その他、
0:42:24	原子力機構あるわけです。承知しました資料の方にそのような確認作業を行ったということも記載したいと思います。わかりました。
0:42:37	はい。
0:42:45	代表方針とか、そういう話を、
0:42:50	今日はその話は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:52	それはもうある程度の方向性が見えてきたら、その適合性の説明もですね。
0:43:01	一緒にやると。
0:43:02	有井です。
0:43:06	柴野。
0:43:11	じゃ、芝さんよろしく。
0:43:13	はい。
0:43:17	じゃあ、
0:43:19	非常に
0:43:21	が多いですね、
0:43:24	我々も何も十分、
0:43:26	理解してね。
0:43:28	わかってて全部説明して、
0:43:33	見えない。
0:43:35	まあちょっと要点を、
0:43:41	はい。まず、サイヒョウ紙が、
0:43:45	6 ページの図でくれれば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:48	タッフ。
0:43:53	はい。また
0:43:54	敦賀エネルギー長谷角栄などして、
0:43:58	はい、原子力機構の岩淵、それでは本日のS T 13-6。
0:44:04	についてご説明したいと思います。
0:44:08	この資料量大変多くなっておりますけれども、通し番号で両括弧 20 ページ以降はですね、これはデジタルチームからすべてのデータを載付けたという、
0:44:22	だけでございますのでこちら資料編といいますか、参考編ということで、実質はこの 19 ページDのところを書いております。
0:44:33	なかんづくですね今おっしゃられました 6 ページの図のところ、本質的なところは
0:44:42	はい。あれかなと思います。
0:44:44	基本的に全部読み上げはいたしませんけれども、前回ご説明いたしました。
0:44:50	ですね、6 ページに再掲いたしました。はい。両括弧 6 ページのところに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:59	上げております。この図なんですけれども前は 110 銭ちい水 110 センチのところ計算したものを、
0:45:09	米にかけております。
0:45:11	その時に大体この辺に散らばりますと言ってハセンのちょっとゆがんだ楕円がありますけれども、
0:45:18	大体この辺ですって囲ったものをですねこれはそのままコピーいたしました。
0:45:24	そうしますと、対 40 銭ちいから 140 センチまで広げてバリエーションをふやしましたけれども、
0:45:33	ご覧になっていますように、飛び出してし、変なところ出てくるということはなく、
0:45:39	110 センチの図の密度を上げた時、密度が上がったというような結果になっております。
0:45:46	概ねですね、水位が低い方が、上側に移動するという傾向が見られます。
0:45:56	それはですね、その隣の 7 ページ等見ていただければわかると思いますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:05	それほど極端ではないんですけども、左ですこれ横軸、臨界推移にと っておりまして、
0:46:15	これはワンロードスタックマージンの図ですけども、左に行くにつれ 上の方に上がっていくということが、
0:46:24	見られていますが40センチできゅっと上がっているルーぐらいで、そ れ以降の推移ではそんなに違わないといったような傾向が見えてます。 はい。
0:46:35	6ページの図でもその傾向は見えてまして、40水40センチが赤で識別 されてますけれども大体赤が上の方に行くと、
0:46:46	それからですね、
0:46:49	上がった結果ですね、津波水没時に未臨界を担保できなくなったものは 外すようにと、ご指示いただいておりますそれは識別しておりますこ の薄ピンク色で、
0:47:01	マーキングしたのが水位が下がっていった結果、津波で未臨界が取れな くなった、逸脱してしまったものですね。はい。
0:47:11	というわけで40センチの方が、そんな極端ではないんですけども大体 上に行くといったようなところが見えてきますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:20	行った結果津波水没で外れてしまったというようなこともありまして、
0:47:27	そうしますとですね、
0:47:29	最大になってくるのが、棒状燃料の本数に、400本という制限を設けなかった場合は、増井70センチで鉄を入れた。
0:47:39	炉心が最大になってくると、その真上に、あたりにですね、
0:47:45	ピンク色のものがありますけれどもそれより上がるといっても40銭ちいで上がるといってもこのぐらいですといったところが大体見えてくるかなと思います。
0:47:57	それとは、棒状燃料400本以下とか今手持ちの燃料だけで、
0:48:04	行うといった場合には、
0:48:06	報知間隔1.5センチ水40センチコンクリートのみで25本といったようなところが、
0:48:13	チャンピオンになってくるかなと。一番厳しい面になってくるかなというところが見えてきます。
0:48:21	これは考察にも書かしていきます。いただきましたけれども、コンクリート模擬体が、なぜ厳しい目になったかといいますとこれ鉄に入れ替えますと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:31	400 を超えてしまうということで、ちょっとその辺りは、
0:48:36	微妙な違いになってます。それほど大した違いではないというのは、
0:48:43	7 ページの図等を見ていただければおわかりになるかなと思います。
0:48:49	7 ページの図、
0:48:50	40 センチのところがですね、70 センチ、110 センチ 140 センチですと 結構、
0:48:57	模擬体の種類ごとの違いが出て参りまして、大体鉄 69 本が厳しい目にな っていると。
0:49:06	要するにこのオレンジ色の、
0:49:08	黒丸ですね、黒丸とかオレンジ色の丸が、
0:49:11	大体厳しい目の位置にあるというのが、見て取れるんですけども 40 センチのところになるとほぼチャット固まってしましまして、
0:49:20	これはマーキングの大きさが大体 $\pm 1\sigma$ ぐらいなんで、マーキング二つ 分ぐらいは普通に
0:49:30	上限ずれてもおかしくはないと、モンテカルロ計算の揺らぎでずれても おかしくはないんですが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:36	ゴチャツとしたあたりで、固まってしまって、どれが厳しいとか厳しくないとかいうのはちょっとあまりはっきり言い切れない。あまり違わないと言うべき。
0:49:49	1 に来てしまいます。ちなみに、
0:49:51	この点線で囲って、アスタリスクがつけてあります松波水没通ではじかれてしまうものなのでこの辺りは、
0:50:00	あまり論じても、結局組まない老人ですねという話になります。こういう傾向が見てとれます。これ全然そうですね全部抜けてしまう場合はそういう表記にしました。はい。
0:50:25	そういうことで、テキスト等ですと
0:50:31	デジタル値をもってして、
0:50:35	どれが厳しい方法だということは言えたんですけども、
0:50:41	えーっとですね先ほど申し上げました、鉄とコンクリートが、厳しい目になったんでじゃあテストを入れ替えたらどうなのかというのを経営する、ちょっと、
0:50:50	デジタルで引き算してみますと、10 のマイナス 5 乗しか変わらないということ、これはまあ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:57	正直に言って、どっちが厳しい目厳しくないとか言うべきではないんですね、これはもう、
0:51:04	同じだと。
0:51:05	40センチのこの辺りだとあまり模擬体の違いは出てこない。へえ。
0:51:10	言ったような、
0:51:11	計算をしております。10のマイナス。
0:51:16	失礼しました。ちょっとテキストに戻ったらよろしいですか3ページに戻っていただきまして、
0:51:21	はい。3ページの安全盤の効果が小さくなる炉心というところで、はい。今先ほど私の方がほぼ冒頭で申し上げた、中ほどのちょっと上ですね。ええ。
0:51:34	解析結果の時中性子実効増倍率が、最大となったのと言ってるあたりで、どこが一番厳しくなりましたという話をしています。まず400本以下ですと、
0:51:43	コンクリートを使った炉心でありますと、はい。900本の場合ですと、月69本の炉心であります。
0:51:52	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:52	で、なぜ鉄ではなくコンクリートの模擬体を挿入した炉心が最大となったのかというと、鉄に入れ替えてしまうと 400 本を超えてしまうので、400 本以下という条件から外れてしまうためですということで、ただ、
0:52:05	その違いがですね、K を直接引き算しますと 8×10 のマイナス 5 乗ということで、モンテカルロ計算の
0:52:13	標準偏差のまち分の 1 程度、それより 1 桁小さいということで、これはもうどっちが上になってもおかしくない、ほぼ同じであると。
0:52:21	いうことになってます。前回審査に関してはただで変わるかもしれない乱数の種を変えて計算したら入れかわってもおかしくないですね。はい。
0:52:32	それから、当該炉心と前回審査会合で比較対象とした基本炉心ですね、年間 110 センチの基本炉心を、
0:52:40	前にお出ししてますんで、それとは次、10 ろマイナス 3 乗。
0:52:45	4 標準偏差ですねぎりぎり優位かなぐらいの、
0:52:50	違いで大きな違いではないですよって、3 点ではないっていう気がしますけど 3 σ だとそうですね、多少の差は、
0:53:00	古沢さんは、3 σ 離れてますんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:03	有意といえる。そうですね。これは基本炉心ですんで、
0:53:08	模擬体がない。
0:53:09	炉心です。はい。
0:53:11	普通は、3 σ ぐらいで、
0:53:14	普通はといいますか 99.7%。
0:53:18	そうですね。はい。
0:53:21	原子力もそうですはい。
0:53:24	差がないという意味で3 σ であれば99.5%の角度、確からしさで、同じ だという判定をしますけれども、ここで基本炉心と、
0:53:34	それからデブリ模擬炉心の比較をしておりますので、一致するという、 そういう説明ではないもんですから、この程度の差、そうです、標準偏 差の。
0:53:44	他の程度しかないというようなそういう説明になります。はい。原子力 飯田です。はい。模擬体入れたから、何かがちょっと変わるかという と、ぎりぎり。
0:53:56	違いがわかるかなぐらいの差でしたという何ていうか、相場感をお伝え するための、北井です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:03	はい。ちなみにピンクでマーキングしたものも含めまして、この図に書いたものはすべて制限値は満足いたしますということですね。はい。
0:54:14	というわけで、
0:54:17	厳しい目ということで出てきましたのが、そのあたりの
0:54:23	よろしいので私どもとしては大体傾向が、
0:54:27	大まかな傾向は見えただかなと思っております。
0:54:31	それ以降は、
0:54:34	ちょっと精査するというので、
0:54:38	先ほどの7ページ以降ですね、
0:54:42	付議が低くなってくると、厳しい目に寄ってくるけれども、
0:54:46	ゴチャッと固まってしまうと、
0:54:49	言ったような、
0:54:52	ことをですね、ご説明差し上げているものです。これが物理的に具体的になぜそうなっているのかというのは
0:55:00	正直これはステージを運転して研究、
0:55:03	する話かなと思っております。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:08	それから、4 ページ目の下半分ですね、複数種類のデブリ構造材模擬体の本来の影響というのがございます。
0:55:17	これは今まで単独種類で 70 分までということをご説明差し上げておりましたけどそれでは複数種類だった場合には、
0:55:27	どうなるのかと、あと複数種類にした場合、上限が 70 本ではなくなつて 140 本になります。
0:55:33	これをやった結果 70 本の結果を大幅に逸脱するといった事になるとそれもまた、困りますので、
0:55:41	それに関して、ではどのような
0:55:45	計算結果になるのかというのをご説明したのが、
0:55:49	これがですね 9 ページ、この図 3 であります。はい。
0:55:55	この図 3、ご説明いたしますと、鉄が塗り潰した丸ですね。で、塗りつぶしていない白抜きの四角がコンクリートでこれが 69 本 69 本ですね。
0:56:10	それから×がですね、鉄とコンクリートを混ぜ合わせて合計 160、旧法になるようにした計算結果です。
0:56:20	ちなみに先ほどの計算結果から概ね鉄の方が厳しくなるという傾向が見えてますので鉄がちょっと多くなるような、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:29	組み方にしています。はい。
0:56:32	それで評価をいたしますと、概ねですね、間に収まると。
0:56:39	先ほど 40 センチの方に行くと、グチャッと固まってしまいますという のがこちらでも見えておりまして、
0:56:47	マーキング一つ文化ぐらい上がったたり下がったりしてはいますが全体 としては
0:56:53	間に入っておりますという
0:56:56	そうですね、はい。
0:56:58	逸脱している部分ですね、ちょっと外れてる文節より超えてる部分とい うのも計算してはいたけれども、一番大きなあたりで、
0:57:07	10 のマイナス 35 程度で、1 σ の程度であり顕著なものではないという ことで、
0:57:19	はい。複数種類のデブリ構造材を混ぜた場合の安全の効果は単独で使用 した炉心の評価結果に考案されていると思ひまして問題である。
0:57:29	ことごとございます。
0:57:32	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:35	原子力とその図ですが、この9ページからのテストコンクリート、それからそれらのミックスの包含関係なんですけども、これは69本
0:57:46	までですね、140本、6969の140本、
0:57:53	はどうかというと、8ページのところまでのところで、
0:57:58	すいません、こちらちょっとご説明抜けました。はい。
0:58:02	先ほどの8ページのところで、鉄コンクリート約140分ということで、全部まぜた炉心も、
0:58:08	ありますけれども、基本的に鉄69とほぼ変わらないといったような結果が見えております。コンクリートを70本足したからといって別に安定場の機器が劇的に悪化するということは、
0:58:23	ない。
0:58:26	ですね。はい。
0:58:28	そういう傾向がのことができた。本数をふやす分には別にそれほど
0:58:35	危険側に行くといったような、心配しなくてもよさそうだということで伺い、
0:58:43	あとは、以前のご質問で、解析1と言っておりました炉心形状固定の解析。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:53	これはどうもちょっと全体のストーリーから外れるような気がいたしましたので、載せはしております。12 ページ以降、これに関して、を設けております。
0:59:01	はい。
0:59:07	はい。これは炉心の大きさが変わっていくにつれてその私どものもとの解析ですと、図の中で炉心の大きさが変わっていますので、
0:59:17	炉心の大きさはすべて形状も含めて固定いたしまして、中のデブリ構造体模擬体本数を増加させていって、
0:59:26	変化は水位が変化するようにすると、いうことで、
0:59:31	解析をしたものであります。
0:59:35	はい。
0:59:37	そうしますと、荻田ちょっとグラフを見ていただいた方が、14 ページ、15 ページですけれども。はい。
0:59:47	模擬体本数が増えていくと。はい。案。
0:59:56	はい。茂木田井本数が増えていくと、なんていうか、安全側といいますか大体下がっていく。
1:00:02	上がっていく安全側の方に、中性子実効増倍率が低くなっていく。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:07	傾向が見えます。はい。
1:00:10	原子力機構の相馬ですが、この 14 ページ以降の図はですね、横軸が模擬体本数となっておりますので、これは燃料をモニターに置換していくと。
1:00:23	それを保証委員会を保証するために、
1:00:26	概ね臨界水位が上がっていく傾向にあります。ですので、本数が増える と、臨界追加。ただ、
1:00:33	ているそういう炉心が多い。
1:00:35	はい。
1:00:36	一度そうではない。一部そうではない。例えば 15 ページの一番上で、
1:00:42	モニター本数が増えるとちょっと上がるといったようなところが見て、
1:00:52	きますね。14 ページ 15 ページ。はい。例えば、道路、
1:00:58	第 10、
1:01:00	もう少し上がる。その通りです。はい。14 ページの一番上とか 15 ページの一番上とかですね、これこの方々に見えるのはプラスマイナスの 1σですんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:14	正直これは入れ違っても問題ではないんですが明確に下がると言ってる んじゃなくて、ちょっと上がってます。具体的にどのぐらい上がってま すかという、
1:01:24	テキストの方 23 ページに書かせていただいています。例えば、
1:01:30	14 ページの講師各 1.7 センチの、
1:01:34	ところで、
1:01:36	上回る辺りにプロットされてますけれども定修の際に掛ける 10 のマイ ナス 3 乗でるだけ程度です。
1:01:45	入っております。はい。
1:01:49	それからデブリ構造材の模擬体の種類についても、
1:01:55	顕著な違いは見えませんということをご説明してます。
1:02:00	コンクリートのモニターの方が、ちょっと危険側にプロットされるよう なこともあるんですけども、
1:02:08	これもまた 10 -- 30 程度で、本数が増えてくと、だんだんだんだん下 がっていくという全体傾向は、
1:02:17	変わらない。
1:02:18	ということで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:20	それ歩道なんていいますか配列パターンや模擬体の種類が与える影響というのは大きくななくても擬体が多くなっていくと、これらの指標が安全側に変わっていくというところが見えてきます。
1:02:32	そうしますと、今までの解析で、茂木田井増えていくと、危険側の方に動いていくというふうに見えたのは、
1:02:41	炉心形状の変化によるものが大きいのではないかと考えられるということですね。
1:02:48	はい。全体としてはもう、の問題本数が増えていくと炉心も大きくなりまして右上、危険側の方に上がっていくんですけど、炉心形状を固定するところになります。
1:02:58	誰のことである。
1:03:02	はい。
1:03:04	見えてきたところは以上です。
1:03:10	新しい。
1:03:12	はい。我々がこの資料を拝見して、ディスカッション。
1:03:19	400 報以下の場合の、ガイドよろしいですかね。一応、適正なところとして、-1 というところもあります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:30	最大 900 を超える場合で、もう一つ、場合によりましてということで二つ選んでいただいて、
1:03:36	検索性との兼ね合いもありまして、実査いいの。そういったときに、バイアスのかかり方が間違えるかもしれないので、そのときに、
1:03:48	説明がするためっていうですか。
1:03:51	なんか 400 ポインターで、鉄を目にしたものを一つと、コンクリートをメインにしたものを 1、
1:03:59	あと契約本依頼で、別のメインにしたものと、コンクリートの大道様の分合わせて四つですね。
1:04:06	今日お伺いしたデータだと、クリックスについては、
1:04:12	包含されるというか大きな違いがないということで、その四つをバックレ代表、
1:04:19	書いていただいて、
1:04:21	掲示いただくのがいいんじゃないかなと思いましたがどうかでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:27	はい。原子力機構井田です。はい。承知しました代表的な炉心ということで4種類ですね、400ポイントと900加藤哲コンクリートそれぞれ。 はい。
1:04:39	原子炉機構様ですが、それはこの6ページの図の中でも、
1:04:47	それ、赤線で代表炉心って言ったのがわかるように、そのテストコンクリートそれぞれ、
1:04:53	お示したそうですね。うん。訳わけた方がわかりやすい。そうですね。はい。
1:05:03	四つ配送まあ、この丸が要するに二つ増える。うん。ちょっとごちゃっ としてますんで。はい。うん。この6ページの図はですね、私たち、
1:05:13	としては現状、原子力のソノですが、概ねこの範囲内に収まると、いう ようなことを説明してるので、一通り全体図として、示したいというふうな、
1:05:27	はい。はい。全体図を出していただいて、するやつとさせていただいて これ、はい。よろしいですか。
1:05:37	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:38	はい。はい、わかりました。ちょっとその記載の方についてはちょっと取ってもらいますけれども。はい。趣旨は理解いたします。
1:05:49	はい。原子力以外すいませんちょっと一つ確認させていただきたいのがその代表の浸透今おっしゃられたものと、使用前検査の実施方針は違うと考えてよろしい。
1:06:02	はい。それはなぜかと言いますと40の方がやや厳しいといたしまして、ステージ、
1:06:10	実験するときには基本的には
1:06:13	事前予測と、実際の運転のぶれが出た場合それ分位の調整で強制調整いたしますけど、40センチというのは許可上の下限ですんで、
1:06:24	40センチでやろうとして、何か予想と違った場合、調整しろがなくなって、検査不成立というようなりスクがあります。それは多分規制庁さんもあまり、はい。そういうところでやるのは、
1:06:37	危ない、危ないというか、やるべきではないというのはわかっていただけるかなと思ひまして、それちょっとまた次の議題って、後程の議題で、解析上の代表炉心と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:48	検査の人っていうのは必ずしも一致しないかもしれないと我々認識しますので、はい。
1:06:53	それをちょっと今の段階で議論すると、こちらはよろしいですか。はい。では原子力機構であります。これはあくまで、これは、
1:07:02	計算をした結果、
1:07:04	計算した結果厳しい目が出てきて欲しいということで踏まえて、
1:07:09	もし考えていますね。はい。うん。ありがとう。
1:07:16	関院長。
1:07:17	はい。解析上のシーンですね。はい。
1:07:19	大丈夫、大丈夫。はい。厳しい結果となっただけ。
1:07:40	検討中。
1:07:42	今回、一部のデータではアスタリスクをつけて、これは例えば津波、
1:07:49	の時に、これは構成できないっていうのが、
1:07:54	あと、結局、
1:07:56	配布からやっぱ構成できないとするとかがあがるかな。
1:08:00	やっぱりデータを見て、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:03	本心がG o o dの理由で、構成できない部分がちょっと読み取れないので、例えば参考の 90 ページデジタルデーター。
1:08:13	けども、
1:08:16	あそこに例えば、例えば津波、津波まで○×とか、
1:08:22	堆積場とか、ちょっとそういう、
1:08:25	ケーターを何か、
1:08:27	加えていただけます。
1:08:29	はい。原子力オイラーです。まず、津波に関しましては、では、おっしゃるようなちょっとマーキングさせていただきましてV rルールですけれども、
1:08:41	これに関してはもう基本的に 2.54 センチの落とそうとっております。これは、
1:08:50	原子力もそうですが、津波解析は解析してみないとわからないところがあります。パフォーV rについてはもう解析ですので、
1:09:02	解析する前からわかってしまうので、解析しなかったと、いうことになります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:13	松井次の 90 ページの話をしますと、それからグラフ上の点を探そうとしたと。
1:09:24	負担。
1:09:26	見通しの 21 ページの 3、
1:09:32	1-1 号左上のセンターがある。
1:09:36	この図の 3 の 90 ページの、
1:09:42	表でいくと多分、1 番目 2 番目 3 番目のパンフレット。
1:09:47	9 番目 10 番目。
1:09:49	一番、11 番三井田部井
1:09:52	なんかちょっとう、
1:09:54	ぽんぽん出て、
1:09:56	何とかね、
1:09:57	探すのが大変っていうか、
1:10:02	避難をいたします。
1:10:05	共演副ふうのグラフから呼ばれてますから、グラフの番号書いていくと多分、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:14	そうですね、3-2 程度であそこに全部ちょっと番号、通し番号やっ た ただいて、
1:10:21	それが例えば 1、35、七、八、
1:10:27	広井中根。
1:10:30	このそうですが、えーとですね、通しページ 21 ページ。
1:10:38	からの、
1:10:40	このプロットがなくて、
1:10:43	内藤店。
1:10:44	ですね、線で書いてあると。
1:10:47	それから、原子炉停止余裕として、プロットを中心に書いている。
1:10:54	ずっとまた、ちょっとその示し方が違うところもございますね。
1:10:59	その上で、その年ページ 109 ページからのこのデジタル値、
1:11:05	が、どのグラフになっているか。
1:11:11	順番が入れ替わるところも出てます。
1:11:15	からかなり入って、
1:11:17	原子力機構のですがそういう意味で、
1:11:21	本ページ 190、109 ページからのデジタル値は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:29	図で示したプロットの値を
1:11:33	逐一ですね、1.1. 所照合するために作ったわけではなかったものですか ら、
1:11:42	1. の消防ってのは、確かに難しいとは思うんですけども、
1:11:47	逆に規制庁の
1:11:50	そのプロットの点を一つ一つ確認されていくのでしょうか。そういう照 合も必要だというのであればそういった見せ方も必要になるかなと思っ たんですけど。
1:12:04	はい。
1:12:04	皆さんいかがでしょうか。
1:12:11	実際そういう作業をやる、やられているという理解です。
1:12:18	黒須さん。
1:12:23	声聞こえてますか。はい。はい。
1:12:28	とですね今表の話が
1:12:32	これ、
1:12:48	例えばね 109 ページの 4 本にしても、結局、作られたと思うけど、
1:12:56	21 ページの 21 ページ、図が六つありますよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:02	ですから、
1:13:04	その図を、
1:13:06	の順に、
1:13:08	並べてもらえれば、その総合が良いや。
1:13:14	いや、今は
1:13:17	例えば、21 番ページの左上の、
1:13:21	コンクリートの間の水がですね、結局、
1:13:26	あの表でいうと、1 行目から 4 行目とか、それから、
1:13:38	仕入れとか、
1:13:47	教えてもらえればと思うので、これ、
1:13:52	受けたいと思うんです。
1:13:59	はい。
1:14:01	大丈夫。途中で途切れたらもう 1 回あれよ。
1:14:10	こちらの声聞こえて、
1:14:14	吉田吉田。はい。ちょっとタブレットするとミヨシさんやないと思うの で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:21	エイベックスは落として、P Sの方でしゃべってみていただけますか。 しゃべりますか。はいわかりました。
1:14:29	もう一度お願いします。
1:14:39	聞こえてますかっていう、そちらでお願いします。
1:14:45	だから 113 のところはですね、
1:14:49	令和 0 ですけど、21 ページにルーティングそのグラフグラフがあります けど、その順番になってもらえればいいと思うんですよ。
1:14:59	としては、すぐできると。
1:15:02	他の
1:15:05	115
1:15:07	115 ページとか、
1:15:09	63 ページ、みんな同じなんで、
1:15:12	一つの表のデジタルっていうか、全部逆転してる見受けられるんです ね。
1:15:23	グラフに合わせて並べてもらうということでさっき越智顧問。
1:15:30	原子炉機構伊田ですけれども、グラフごとに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:34	個別にデジタル値のひょうご所望という理解でよろしいでしょうか。個別にしてもらってもいいところはこれで並べてもらってもいいですよ。ただ、グラフが変わると並べ方も変わってしまうということが違う。
1:15:49	並び並び方が変わってくる。グラフグラフで今ひとつのデジタル値の表を複数のグラフから呼び、
1:15:58	使ってるわけですけども、
1:16:00	それをグラフごとに、
1:16:02	ということですから、グラフごととかグラフの1セットごとにですね。
1:16:07	例えばこの、例えば、はい。
1:16:11	21 ページに六つのグラフがありますよねはい。
1:16:14	はい。これの社長の左上のクラウドグラフ。
1:16:20	表で言うと、
1:16:22	1 行目から 4 行目と、
1:16:25	これは、うん。
1:16:27	19 行目から 10、
1:16:30	12 行目ですか。
1:16:32	それを拾ってんですよね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:35	はい。矢代機構イザワです。おっしゃる通り 1.27 と 1.5 で、ワンフォー方法。はい。25%。
1:16:49	上の、2 番目のグラフもコンクリートについても、
1:16:55	これもう、何か 4 行、4 行でこんな形で並んでますよね。
1:17:01	はい。原子力行為はその通りです。
1:17:04	だからそれを入れ替えてくれっていうこと。
1:17:07	グラフに合わせて、
1:17:11	明前のラフごとに分けてもらってもいいけども、でもいいし、こうやってあげてもらってもいいけども、まず加来君は
1:17:22	グラフに合わせて、樽井町並べてください。
1:17:27	原子力、現在のソノですが、皆さん、そういう意味で、その通しページ 21 ページの図を順番に並べていくと、そういうふうに
1:17:39	冒頭部分は砂へ並べ替えられますけれども、そのあと、原子炉停止溶融のプロットというのは、2、
1:17:48	それらの提案が取れなくて、流用して、こういうふうにしております。プロットするとまた順番が変わってきてしまうんです。そうしますと、ずっと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:03	もうすべてデジタル値を別々にプロットしないといけないのではないかと。そうなるともものすごい量になるかなというのを心配しております。
1:18:12	いや、いやそんなことなんないですよ。細野さん誤解すると思うけど。
1:18:18	例えば、例えば、
1:18:21	21 から 20。
1:18:28	ページ数でいうと、110 から 109 農協と、
1:18:33	110 の、
1:18:35	はい。
1:18:35	一昨日ですか。
1:18:38	カラー
1:18:40	63 号、
1:18:41	今日これをやるんじゃないんですか。
1:18:45	白木井田です。まず、今おっしゃられてる 109 ページの表ですね、これは今ご指摘のあった図 3、1-1 の委員会の
1:18:56	プロットのデータでもあるんですけども、ページめくっていただきまして、25 ページの図 32-1 のデータでもあります。これは原子炉停止 余裕ワンロードスタックマージンをされた時に、はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:10	書くときに、そのデータを使っておりますので、また同時にですね、図 3行以下の
1:19:20	から、図3シリーズのデータであります。はい。
1:19:25	ということで、このグラフ上は、
1:19:28	複数のグラフが、この表を呼び出しておりますんで一つのグラフに合わ せて並べ直すということはこのグラフと合わなくなると。
1:19:38	ということでございますそうすると、結局、そソノが申し上げましたよう に、
1:19:43	家は伊豆のシリーズごとにデジタル値は必要に、
1:19:48	なるというふうなことでございます。
1:19:53	いや、理解じゃそんなことにならないと思うんですけど、例えば、
1:19:59	24 ページ、25 ページの
1:20:03	敬服分の
1:20:05	これは何でしょうね。
1:20:07	ワンロードスタックと。
1:20:11	名称給料のがありますよね。
1:20:16	これも結局、1.27 と 1.5、それぞれ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:22	種類ごとに取りは変化しているので、
1:20:25	だからその数字ごとに、
1:20:30	並べてもらえばいいんじゃないですか。
1:20:40	フリー。
1:20:45	この流れじゃなくていいということですか。つまり、あんまり厳密な話はされていないということよろしいですか。つまり、1-3シリーズ、 図1シリーズと図3のシリーズ
1:21:00	とりあえず3-1に合わせて並べ直せば、ルー3-2シリーズと多少青が 合わなかろうがそれは問題ない。
1:21:10	13 図3-1、澤マップですね失礼します3-1、参考の人数参考の2シリーズと図参考の1シリーズの話です。
1:21:23	一般、
1:21:24	麻生曾田から参考の1にしろ、はい。
1:21:28	13 項の2にしろ、はい。
1:21:31	基本的に、グラフの水位っていうのは、グラフは、
1:21:37	4時から宇井へ、はい。だから、どうもその水位整理でもらえない状況 もそうってますよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:47	どう思う。
1:21:48	今現時点での表は、図 3-2 シリーズを見るときに便利なようになって るかなと思います。つまり、格子間隔 1.27 センチでコンクリート 25、 69 と。
1:22:02	なってて、
1:22:04	はい。この見方。
1:22:07	その中で今並んでると言っている 3-2 シリーズ、
1:22:14	そうすると、今の今の表っていうのは、図の向こうの参考の後ろの参考 の 2 グラフグラフ。
1:22:25	あるデジタル値が全部こう飛んでるんですよ。それは、
1:22:30	理解してもらえと思うけどすみません 24 ページにある図 3 の、
1:22:37	図参考の 2-12 分の 1、
1:22:42	デフと、
1:22:43	格子間隔 1.27 センチワンオブフォーがあって、コンクリート 25 と 69 が水で並んでいるということでこれは 109 ページの表の頭から、
1:22:57	このシリーズが並んでいるというのは見てとっていただけると思いま す。その下が格子間隔 1.5 センチメートルの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:08	ワンオブフォーで、コンクリート 20 ゴトウ 69 が並んでいると、いうことになっております。その次、25 ページに行っていただきまして再び格子間隔 1.27 センチになりまして、
1:23:23	今度はコンクリート 25 と 69 が並んでいる、その下が、格子間隔 1.5 センチになりまして、コンクリートと 25。
1:23:34	コンクリート 2569 が並んでいる。
1:23:37	A というふうな並びになっておるところですが、これは並びはソノ。
1:23:46	3 項の 2-1 以降のグラフに合わせ、
1:23:52	ペース整理をしている。
1:23:54	そういうことです。図 3-2 シリーズズーとして見ていただくと、
1:24:02	わかりやすいかなと思います。はい。多田。はい。どうですか。まず、
1:24:09	そうなるのかな。
1:24:11	これ何かずつ違う。
1:24:14	例えば今言われたね、24 ページの、
1:24:18	江上植野で見ると、1.2 なのは、
1:24:25	ね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:27	これ、これは、
1:24:29	本として、
1:24:31	なんて。
1:24:32	11回あるのかな。
1:24:34	今皆さんがおっしゃられたのって27、24ページ、24ページ、14、24 ページは、
1:24:42	打越間隔1.2、
1:24:44	7号がありますね。はい。
1:24:48	はい。点数が12点ですよ。
1:24:54	基本は基本炉心はここには書いてありませんけれども、上に載っている のは、
1:25:00	8点ですね。
1:25:03	8点。
1:25:05	これで、この爆風ペーパーはまで並んでるそうですね格子間隔1.27センチ パターン、コンクリート25本69本ですからおっしゃる通りですね。 はい。それが次の順に並んでいると。
1:25:22	いうデータです。そうですか。それで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:25	そのあとは、下の 1.5。はい。の、
1:25:30	については、やっぱり聞いてですか。はい。派遣、これも 8.7、八名、番号法でコンクリート 2569 本、1.5 センチメートルというのが並んでおります。
1:25:45	その隣の表も、グラフもそうやって並んでいると、いうことですね。はい。
1:25:56	そうすると、武さんの
1:25:59	2-24 ページ以降のグラフが対応していることとして、はい。おっしゃる通りです。グラフに合わせて並んでいると。
1:26:11	臨界のデータに関しましてはこれ、
1:26:15	点ではなくて繋いでしまってることからおわかりのように大体この辺で臨界になるという本数を見ていただければ、
1:26:23	はい。こちらでデジタル値として議原子炉停止及びワンロードスタックマージンについて点としてお出しし、選ばせてお出ししているのは、
1:26:33	3-2 シリーズでして、パイプでして、そのデータがあって、
1:26:49	わかりました図 3 以降の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:53	ものに対応させてるという整理をしているということでちょっと、もう一度読み直してみます。
1:27:01	はい、原子力リーダーありがとうございます。
1:27:06	それからですね、7についてはちょっと副長でも確認してますけど
1:27:12	V rについては、はい。
1:27:15	V Rの出し方の、
1:27:19	様式も出してもらってますけど、やっぱりこの
1:27:24	表のは、
1:27:27	これをもう、
1:27:29	ここの今年度のA i rを入れてもらった方がいいと思ってるんですけど。
1:27:35	はい。承知いたしました。それでははい。承知しました先ほどのコメントもございましたのでV r入れさせていただきます。それでお願いします。承知しました。
1:27:48	それと、ちょっとついでにちゃんとそのV rについて、何か
1:27:53	ちょっと資料0で、
1:27:58	458分八本の鍛えるっていうのがあったと思うんですけど、はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:07	場所はどこで、11 ページ。
1:28:12	通し番号 11 ページです。
1:28:18	これね。
1:28:20	これで、
1:28:21	前 3 工場でしょうけど、
1:28:25	この表の 2000 本とかね 1000 万とか 4000 t とかあるけど、これってど ういう数字なのか。
1:28:35	ほとんどこれ一、實際上、
1:28:38	流下を考慮するのは、
1:28:41	意味のないじゃないかなと思ったんですけど。はい。説明、はい。原子 炉機構伊田です。はい今おっしゃられるように、公式大きく 1.27 センチ と 1.27 については事実上はないと。
1:28:56	幾ら作り出すといいから、浅部 2000 万作ることはないと思いますん で、今、事実上表、上限がないという、
1:29:05	値になってます。
1:29:08	だから上限がないというかこれは何ですか V r が、
1:29:12	どんどん燃料棒増えてって、はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:15	減少傾向にある笹森田井の方ですね、増えて、
1:29:23	村井売れば、
1:29:25	BWRはCでいうとメール、
1:29:30	いう話ですか。
1:29:32	はい。増えていくんですけども、それが許可上の上限に突き当たることはない、現実的には、400本900本とか、900、
1:29:50	なんか、なんかちょっと、いわゆる非現実的になってたと、こういう数字だけ見せられると。はい。
1:29:56	郷の場合はなんかさ、3本とかはないということだけど。はい。そうしますとやっぱり、こういう表よりは、実際に計算した値を、
1:30:05	つけて入ってますという事でよろしく申し上げます。はい、承知いたしました。混乱させ、承知いたしました。これはちょっとかえって混乱、こういう傾向で、デジタル保護に入れて、
1:30:19	浦さん。はい、承知いたします。原子力イザワです。承知いたしました。承知いたしました。ほんまは残してもらっていいんですけどね。
1:30:27	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:30	なるほど。はい。V rを入れるにあたってはこういう計算ですというのは、はい。はい、どうぞ。
1:30:38	渋谷さん、ちょっと
1:30:40	もらっていいですか。
1:30:41	はい、どうぞ。
1:30:44	ちょっとね音が主であったり小さくなったりするのでなんかマイクのトクチの距離が結構変わってますかそうでもないですか。
1:30:52	もうでもないんですよ。お話します。わかりました。引き続きお願いします。
1:31:02	ね表現の問題でね結局ここで
1:31:07	解析結果等についての評価がいろいろ書かれてるんだけど、
1:31:12	刀禰
1:31:14	3ヶ月か何か4週とか、
1:31:16	4週まで40万程度とか、そういうのが0が出て、
1:31:21	ここはねとかそういう話、6月以前に、
1:31:30	こういう安全棒の評価っていうのは、通常皆さんご存知だと思うけど、 3σで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:37	とってね。
1:31:39	ある程度誤差が、
1:31:41	重なる誤差と3 σ の範囲で重なれば、
1:31:46	実際の解析上は、由井湯浅がないっていうふうに判断しますので、
1:31:51	これね、そういう形で、
1:31:53	少し雷雨対応とか表現をして見直しを図った方がいいかなというふうに 思って思ってますね。今回いろいろ計算してもらったけど、
1:32:06	基本的には基準値に対してはね、
1:32:09	ワンロッドスタックでも、
1:32:11	一定の余裕があるので、
1:32:13	その辺について、
1:32:15	主眼として書いてもらおう。
1:32:19	あと、この、
1:32:22	検討コンクリートの違いとかね、香港された時の違いまっかとして、
1:32:32	幾つか出てるけども、
1:32:34	今のね、
1:32:37	現状では、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:38	それぞれ、それほど、
1:32:41	有意なね、違いが見られないっていうふうにある程度くくって、いい結果だと私は思ってるんです。そういうふうに、
1:32:51	だから、宮城で少し
1:32:54	見直してもらい、
1:32:56	あなたというふうに思うんですけどいかがですか。
1:33:01	原子力機構井田です。ちょっと今ご発言を正しく理解したかどうかちょっと聞いていただきたいんですけども、私の受けとめといたしましては、
1:33:10	0.1 σ 程度4 σ 程度と一旦機械的に書くのではなくて、
1:33:16	有意な差かどうかということに元木重点を置いて、病院データを書きました。先週できなくて、今年は実際には3 σ を取って、
1:33:33	評価いたしますので、きちんと
1:33:36	安全バーン、原子炉停止を保ちながら運転できる見通しが、
1:33:41	られたという、そういう、
1:33:44	結論にするということでございます。見通しがやられたってそこまで書かなくても、基準値に対して一定の余裕がないんでね。はい。移して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:56	基準値を
1:33:58	ある余裕を持って、満たしていると、そういう結果がやられたと。要するに単に、
1:34:04	淡々とその辺のところを書いてもらえばいいんじゃないかと。
1:34:09	大きいとか小さいとか、そういうことがあるけどそのOPさんなんかは、そういうやっばりしますから、
1:34:22	具体的な数字なり何なりで、この程度だったと。
1:34:27	いうことを、に、形状化して書いてもらった方が、
1:34:33	いいんじゃないかそういう。
1:34:36	いかがでしょう。
1:34:37	原子炉機構に乱数を依頼。
1:34:39	大きい小さいという、
1:34:42	そう表現はあまりしないほうがよろしい、そう以外の方がいい、こういう小さいというんだったら、何、何起きて、
1:34:52	どうだから大きいとか小さいとかそういうことまで書かないと。
1:34:57	非常にそこ、
1:34:59	大きい小さいってことだけ書かれるとね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:02	そこに、その考え方については何かっていう。
1:35:05	ちょっともう、
1:35:07	一緒に説明をお願いするようになると思うんですよ。
1:35:11	ですから、評価としてはね、
1:35:15	最初に考えて考えれば、間違いがあるとかないとかって言う部分について、繋がってるわけで、それが最終的にそういう部分、
1:35:27	書いてもらって、
1:35:28	ここの説明では、
1:35:32	大きい小さいって言い方じゃなくて、
1:35:34	要するにこの程度の違いだったということでもらう、そういうことにしてもらった方が、
1:35:46	ならないというふうに私は思うんですよ。
1:35:50	よさ規制としては、例えば、停止余裕まではどれだけあって、選対してこの値の振れ幅はこれぐらいだっというそういう書き方はないんですか。
1:36:01	そうですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:05	はい。原子力機構の宗です。はい。宮さんの趣旨、ちょっと言葉がちょっととぎれとぎれできてないんじゃないですか。いや、このように理解しました。はい。変換範囲としてこの程度と。
1:36:21	原子炉停止余裕とかの基準値に対しては、3 σ を考慮しても十分余裕があると。
1:36:30	そういったところまでにおいて、大きい小さい、その変化範囲を示すんじゃない。大きい小さいを言うと、何かと比べてかないといけなから、そういった表現がよろしくない。
1:36:44	はい、そのように理解しました。それは理解しました。
1:36:47	はい。はい木瀬概ねそういう趣旨です。はい。はい。
1:36:52	はい、原子力のソノです。はい。理解しましたので、そのような表現に見直します。ありがとうございます。
1:37:04	あとは、えっとですね、神野。
1:37:09	構造ということで今回、最終的なまとめのデータはマッピングようになってますけど、先ほどもちょっと指摘あったけど、
1:37:19	津波によって、
1:37:22	梅内炉心というのを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:24	表なり、
1:37:26	このグラフにあたって、
1:37:29	朝礼、明確にしてもらいたい。
1:37:32	ということで、今これだけど、今の今の表は、津波ですねはい。はい。
1:37:44	はい原子力機構以外ですねはい含まれております。
1:37:48	これは明確にしてもらえ、
1:37:50	ください。はい。原子力イザワです。承知いたしました。デジタル値の表に明確化するようにいたします。
1:37:59	それからねもう1点、ちょっと計算のことを質問をするとすると、今
1:38:10	ワンロードスタックなり原子炉停止余裕の結果、結局表で示されてるわけだろう。
1:38:17	この
1:38:19	評価を行ったときの、
1:38:22	安全盤が入ってないときの、
1:38:25	基準値っていうかね。
1:38:27	Kエフェクティブっていうのは、どのぐらいの精度で、
1:38:31	サーチしているのかっちゃうの。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:33	ちょっと確認したいんです。
1:38:37	でも示してもらってもいいんだよね。
1:38:41	要は
1:38:44	これだけ炉心露出のはその入れた後の、
1:38:48	減って分だけが出てるんで、
1:38:51	実際のその入ってない炉心が、
1:38:54	臨界から倉庫離れたら、このデータってあんまり意味がもうほとんど意味なくなっちゃって、
1:39:00	この炉心的に決めたっていうところを、
1:39:04	比重あるね、安全盤が入ってない炉心の建設部についての情報を、
1:39:11	もりたいんですけど、これぐらいの精度で作業してるのかっていうのは、今、
1:39:19	わかるのであれば、口頭で教えてもらいたいんです。
1:39:22	原子炉機構伊田ですどのぐらいの精度といいますのは
1:39:27	私どもの計算では、T C Aのデータを参考に0.997を、臨界バイアスにして外1 σ に入った時に臨界に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:37	なつたと流しまして、弄つ計算してまで、二つの形を二つ使って計算した結果が、この原子炉定修やワンロッドスタックマーヅンの
1:39:52	計算結果でありましてこれはMPで出てきた直接の形ではないです。
1:39:57	臨界とみなした炉心をK0として、安全盤を入れて計算をして1としてその二つを使って計算機パツケ
1:40:10	よねそれだったらそうです。そういうことしてゐるんだったらちょっとその10日の、
1:40:16	四方ね。
1:40:17	はい。
1:40:19	ずに出てゐるケースっていうのはどういふふうに計算をしたのかっていうことについて、
1:40:25	これちょっと補足説明資料作ってもらった方がいいと思うんですが、原子力機構伊田です。本日お出した人のST13-9という最後の資料です、そこに伊勢の計算結果で記載してございます。
1:40:40	はい。これ審査会合の中でkの不確かさの計算方法を示すようにと、いふご指摘をいただいております、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:52	それに対するご回答として作ったものですけれども形の計算結果もここに書いております。はい。
1:40:59	すいませんちょっと今、13-9の私手元にないよう、はい。そういうそういう状況情報があるということだったら、お示ししてございます。
1:41:09	はい。別所白根
1:41:14	評価評価してる部分は何もなく、重要な話なんで、そこについて、
1:41:21	確認をしたいということで、ちょっと後でその件は、表を見させてもらいます。
1:41:27	その点は表という資料をですねS T 13-9というのは式を書いた資料ですんでちょっとご確認いただければと思います。わかりました。
1:41:39	多分皆さん、我々も共有をお客さんの前で拾っちゃってる感じです。
1:41:46	皆さん私の方からは以上で結構です。
1:41:50	聞こえてますか。
1:41:52	はい超えてます。ありがとうございます。
1:41:58	あとちょっと
1:42:02	入れパターンですか。はい。
1:42:04	見方がわからなかったんですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:08	呼ばないっていう方が何か、
1:42:11	改善前だと思いますけど、何か緑色っぽかったり、
1:42:15	何か、黒坂村崎辺り何か色が変わっているんですけど、
1:42:19	それは何か意味があるんですか。原子力機構板井です。これはMVPの計算コードのアウトプットを使ったものでして、ちょっとそれが荒飯野でその稼働によって変わってしまいます。
1:42:34	申し訳ない。これはちょっと参考程度に見ていただきまして、具体的にどこに安全盤の向井さんが入っているかというのはそれ用のチラシを作ってください。例えば108ページですね、ここですという、強調したものを、
1:42:48	作ってございまして、はい。
1:42:52	はい。そこはそうですね。ない。かえって混乱するじゃない。
1:42:56	の方がいいかな。
1:43:00	確かにちょっと混乱させてしまうと、規制庁プリンターと離れて、
1:43:06	コストが変わったりちょっと、多分これ、この横瀬何って言われたときに、これはちょっと、
1:43:19	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:21	基本炉心の、例えば、
1:43:24	これは 131 ページの中で、これはシステムの 63 ページと、確かに中途半端に見えてると、かえって混乱招いたというのは、
1:43:41	やはり 5 月やったらどっちかがトップに落ちないといけない。なるほど。それはそういう、そういう意味で、はい。ちょっとここはあるんですかね。
1:43:51	おっしゃる通り、
1:43:54	これちなみに委員会は、
1:43:57	はい。これが今、
1:44:02	この 108 ページ、8 ページ、5 年。はい。委員会坂中央付近に入ります。中国。はい。
1:44:12	原子力機構の相馬ですが、そうか。通して 108 ページは未臨界盤の位置だけ説明してないんですね。それ以前の炉心パターンには安全盤の位置が、細い線で書いている。
1:44:26	これが書いてあるというよりはその半端にあるぐらいだったらいほうがいい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:30	いや、そういう意味では、通しページ 100 ページは南海版の一次が示せないからとか、
1:44:41	或いは、
1:44:42	81 ページのね、確か報告。
1:44:46	くて、
1:44:47	紫と緑に見えるのは、そうね。
1:44:52	これは同じにするか或いは、坂東スタッフ様、色を変えているんじゃないかなというよう変えてるわけじゃない。Mいっぱい
1:45:05	うん。だから、MVPだから、一番全般にっていうふうに言われてるってことで、違います。これは違います。はい。じゃあ、108 ページの未臨界版の
1:45:18	あと、安全盤のその位置を示すのと、
1:45:22	用意すれば、個別の図に、
1:45:26	そうですね、これは今回審査会合の店先には安全盤ずつ入れております。
1:45:34	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:38	保安全般は、後の大きさによって入れる前、投資家入れますが、今だっ て横ばいですか、理解はもうつい2枚。
1:45:47	そうですね、はい確かめ委員会版はふやして効果なかったということ で、とけ。
1:45:55	月、学校のところですが、図からもう見せ方については見せ方っていう か、
1:46:05	エコかなちょっと嫌ですね。
1:46:09	これはもうしょうがない。
1:46:11	チームだとそうなるんですか。
1:46:14	三好ですけど、ちょっと今見臨海版の話が出たんで、変更ありたいんで すけどね。
1:46:20	これは
1:46:21	デジタル値、
1:46:24	うん。もう、
1:46:26	その2で駄目だという、
1:46:29	マーキングワーキングはかけてもらう後、結局、よろしいというのは同 申請が校正ができ、津波対応ができる範囲で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:40	考えているので、
1:46:42	全部とは言わないけど、例えば大事なのだ、先ほどのね、代表炉心湯。
1:46:48	選ぶという。
1:46:51	ことにしたわけですけど。
1:46:54	その四つの津波に対して、
1:46:58	アメリカ版を得るのか。
1:47:02	加える加えるかわからないけども、経理部、
1:47:11	津波によってどのぐらいまでいってしまうのか。
1:47:15	あと安全盤リンク或いはみりん壁加えた場合で、
1:47:20	未臨界にできる、
1:47:23	結果を示してもらう必要があるんじゃないかと思うんですけど。
1:47:27	それかおります。
1:47:30	原子炉機構に大分ハイフォ示しすることは可能です。ただ、
1:47:35	越冬せ、津波、設計基準ではないんでしょうかというのは、まだどうい うふうにお見せするからいいという感じでよろしいですかシブヤですけ れども。
1:47:49	この、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:50	MARK-IIに関する時の制限値っていうのはなぜか市に行かなければいいってことで、0.9995にして配置1.0はしてないですね。はい。
1:48:00	それをやられてねって救急であって、
1:48:13	安全万全場或いはその2番、水上新海伴植田結果としてられてるわけです。
1:48:19	はい。うん。原子力イザワですはい。もう単に記載してお見せするっていうことで、それで結構だと。はい。承知いたしました。はい。
1:48:30	小池やっています。はい。
1:48:43	さっきの能力的な炉心の基準の人の話だけど結局0.995。
1:48:53	結局70JCR使って、入っていると。はい。中に入る炉心を選んできると。はい。
1:49:01	だからそういう意味で、
1:49:04	パイプ的には低い方針なんですけど、はい。そそのことは、さっきの資料でいけばここで出てるのは、
1:49:15	そういうそういうことを考慮した。
1:49:17	考慮して、
1:49:20	実際に臨界になった臨界防止に対して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:26	安全盤が挿入されたときのKエフェクティブに相当するという値を示したと、そう考えると、
1:49:34	はい。三井で臨界炉心を計算した。
1:49:40	臨界とみなした炉心安全盤、臨界盤安全盤、安全盤を入れて
1:49:47	はい。挿入時の実効増倍率を計算して、
1:49:52	わかりましたじゃそれちょっと資料、
1:49:55	見させてもらって、ということは考慮してるってことですね。SPCはい原子力行為は、おっしゃる通りです。はい、わかりました。
1:50:16	製造するんですけど、ちなみに、この臨界実験中に例えば、大津波警報とかが出たとかって言ったら、手動で未臨界のある意味、
1:50:26	印象以来、運転中だと安全盤で明確な安全盤もしくは未臨界盤で未臨界確保できるというのが要件にしていますので、運転してるときには、
1:50:43	安全盤、現場はむしろ、そうですね、炉心構成中に安全な待機状態になるときにどうするのかという時に使うのが未臨界と。
1:50:53	はい。はい。
1:50:56	輸入して言って、今の
1:51:02	そうすると安全みたい番手っていう人達でも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:07	評価っていうのはしてないということですか。
1:51:10	安全盤と未臨界盤下宿イランス安全盤でも未臨界版でも評価しております。どちらでも。
1:51:18	いやだからどちらでもいいんだけど、いずれかで評価してくんだらうけど。はい。両方、両方言えてないと。
1:51:27	原子力をイザワです。両方の評価はしておりません。はい。
1:51:34	塀現状両方で未臨界になっても駄目だっていう、そういう今形になると思います。原子力機構の井田です。どちらかだけで未臨界を確保できるようにというのが、ルールであります。
1:51:49	そういうことでしょうか。はい。
1:51:52	いやあのね結構南出の
1:51:58	炉心構成ができない。
1:52:00	構成ができないところあるけど、それを行けば行くんじゃないかなと思ってます。
1:52:10	これはならないってことで、原子力機構イザワですはいそれではできないかなと思ってます。先ほど芝さんがおっしゃられましたように、運転

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	中に津波が来るからといっていいかを刺していくというのはちょっと私、これは。はい。
1:52:26	想定できないかなと思っております。
1:52:31	これ停止中だったら、停止中の場合は、右っ側が入ってるわけ。
1:52:36	はい。原子力機構の宗です。
1:52:39	炉心を小秋谷安全盤が待機しているような状態であれば、基本安全盤だけで、
1:52:52	皆さん、
1:52:54	ちょっと触れましたけど、はい、大丈夫です。
1:53:05	皆さん聞こえてますか。
1:53:06	聞こえてます。はい、どうぞ。聞いております。だから要するに安全盤プラス未臨界版の評価は、もう
1:53:20	した場合でもわかる、そういう考え方だと。
1:53:28	はい、原子力機構伊田です。はい、おっしゃる通りです。両方ではなくてどちらか片方で、津波未臨界を満足できるようにいたします。
1:53:38	わかりました津波が来て、その未臨界坂内安全盤を入れて、そういう

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:45	何とか対応しない町が前提になってるってことですね。はい、原子力機構の井川です。おっしゃる通りご理解の通りです。津波が来たら、運転員は逃げる方向で考えております。
1:53:58	はい、はいわかりました。
1:54:08	衛藤です。住谷ですけど、ちょっと日吉さん業務連絡ですけども、002さっきの計算方法を、
1:54:19	資料をスケジュールに入りましたけど、限られますか。
1:54:25	ちょっとお待ちください。大町。
1:54:29	春野には、今この会議をやっているスケジュールのところに、
1:54:35	ファイルを張りました。
1:55:24	今、乳井さんで見ってますけど、
1:55:28	はい。
1:55:29	系の資金を乗っけるということですけども、
1:55:49	要するに反応度のろうっていうもののところで、
1:55:54	基準となるK0
1:55:57	これが、
1:55:59	0.99995 ですか、T C A の。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:03	バイアス 2 に近い。
1:56:06	新しい登録して、
1:56:09	K0 ソノ継続と、安全で、まず計算すると、はい。
1:56:19	ろ +0.8 メーター M A C C S。
1:56:24	これは、
1:56:26	臨界を超えて 0.8 ドルまで。
1:56:30	はい、どうぞ。
1:56:32	ちょっと。
1:56:34	はい原子炉機構伊田です。これは S T A C Y の最大過剰は来ないでございまして、これはもう最初から加わっている状態で評価するっていうことしております。
1:56:49	うん。
1:56:51	従って、こういった回廊を計算しましてろくに、履かせるべきキーその下駄を履かせて、それをまた形に計算し戻すということをしておりましてはい。
1:57:02	ちょっと審査会合の席上で、結構複雑でございますと言ったらわかることをしているために福田駄目っていうことで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:16	そのように、ローダしかROV'。
1:57:21	2、0.8βMACCSはい、安全盤の子。
1:57:26	可児お前これ二つはそうだよ。
1:57:29	これが四方織田。
1:57:36	これが何かできる。
1:57:38	はい。それで結局、これは、
1:57:43	結果が出た、デジタル値になってる形に対する不確かさっていう、そう いう、
1:57:52	基準になってるんじゃないかと原子炉機構伊田です。Σが不確かさでござ いまして聾啞、はい。計とろうはあくまでも、
1:58:02	最終的に計算するときのためのものを、
1:58:07	原子力機構なのですが、
1:58:09	皆さんご質問の労に0.8βマックス9加算されているのは、これは事故 時、
1:58:19	の項目を加算しているもので、
1:58:23	通常運転時だけじゃなくて事故時においてこうなったときでも、津波が 来たという意味で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:34	ロールの安全のところ、
1:58:39	はいでは井上において、0.8\$が加算された状態で、それで安全盤が効くかどうかというのを
1:58:50	今議論してますので、
1:58:51	事故時の家形。
1:58:54	臨界超過、2.8メートルMACCSが加算されているという実態ですよ。
1:59:02	はい。ステージの最大過剰反応動はもうそれは加わった状態、安全盤の効果その分割り引かれるという評価を理解してますけど、
1:59:13	結局上のろうっていうのは、これは、
1:59:16	塗布になるような、そうですねはい。
1:59:21	ふうになって、その不安が、
1:59:24	本当に8を超えるを考慮したそうです。はい、その効果が割引されるといった形になるほどその場所で、
1:59:35	経済性出しを求めている。はい。その計算が今の表になっているという、はい、おっしゃる通りです。
1:59:45	我々わかりましたそのPCのパーツの結構映像。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:49	0について書いてくれてっていうのは、
1:59:54	はい経路、はい。
1:59:57	それぞれ計算しておりますので、
2:00:00	臨界サーベイして、それぞれ計算してT C Aの場合、臨界倍ふうに
2:00:08	十分時間増えたところで臨界とみなして、それをK0といたします。
2:00:13	ケーブルを決めましたらそこに安全盤を、いやを入れまして、
2:00:18	一応計算、一丁形が、だから、サーチをするターゲットっていうのはど ういうものかいいと思いますけども、
2:00:30	はい。承知いたしました。0.997で、それは申請書のほうにもう書いて ございますんで。はい。そうなんですか。要するに、手順っていうか、 評価してよかったんですか。
2:00:43	これはこれで。
2:00:47	津村さんこれ、理解したということでよろしいですか。
2:00:51	はい。
2:01:11	はい。あと規制庁から、特に代表炉心について何かあります。
2:01:23	ミヨシですけど、藺田代表個人の範囲、これは、
2:01:33	44条の集まりで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:35	決めない炉心が結構あると、そういう理解でいい。
2:01:40	はい白木戸井田ですおっしゃる通りです。
2:01:44	今の計算でいうとその上が70センチになってるということですかね。 はい。おっしゃる通りです。
2:01:53	はい。
2:01:54	はい。です。はい。院長福田です。はい。その通りです。
2:01:57	はい。はい。
2:01:59	わかりました。はい。
2:02:01	規制庁金戸ですけど、考えていうのは、はい。
2:02:11	これは設工認上は組み合わせとかって宣言はするんですかしない。
2:02:16	原子炉機構井田です。こういう炉心は組まないというルールを宣言をさせていただきまして、個別の炉心に関してというのは、書かないことになろうかなと考えます。
2:02:29	それは、
2:02:34	原子力機構の園田が説明資料の6。
2:02:39	この辺、
2:02:44	事項への回答にもありますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:48	等、
2:02:49	規制庁の中に、
2:02:52	補足説明資料の内容とか、
2:02:56	補足的の相談ですね。
2:03:00	はい。資料番号 23 にありますけれども、
2:03:06	今言った今井。
2:03:11	なるほど。はい。は、パワーポイントで言いますと、
2:03:15	16 ページで、
2:03:21	目的制限ってのは、指摘事項に対しての会議。
2:03:27	一般論としてこういった、結構な津波ですとか、いや、いや、制限範囲 内いうものについては、含まない。はい。はい。
2:03:39	10 ページですよ。
2:03:41	66 ページ。
2:03:44	16 ページの第 1 弾の回答の第一段落。
2:03:51	ね。
2:03:53	はい、どうぞ。
2:03:56	見通しをいつ、保安規定に定めて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:02	提言として満足する、運転する。
2:04:09	アとし、
2:04:14	はい。原子力やイザワです。申請書というお話でしたら、その核的、
2:04:21	設計計算書作成の基本方針という添付書類をつけさせていただいておりまして、そこに先ほどは書いてございます。
2:04:31	ゾーン、
2:04:34	送った時には、
2:04:37	そういう炉心は不満でよろしいのか。
2:04:41	これは改正後はしないのかっていうのが、よろしいですか。はい。はい。うん。
2:04:57	その方針は、こっちは、
2:05:00	今、
2:05:01	今、
2:05:05	ということにしますはい。
2:05:11	申請書に書いてあるからです。書いてあればやりますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:20	資料いただいたんですけど。そうですね。今申し上げたことはシミュレーション添付書類に、各適正、設計計算書の基本方針というところで、基本方針というところで、はい。
2:05:35	それ、それを、
2:05:40	現状機構の新垣です。こちらの施行に申請書の添付書類 4。
2:05:46	の (1) の 4 ページ、 (1) の 3 ページ。
2:05:49	工認申請書、
2:05:53	そうします。これ核的制限書は申請書です。
2:05:57	中身計算基本方針をまとめて、
2:06:03	第 1 回ちょっと説明した。
2:06:05	西出委員。
2:06:06	ページ、添付の 4 - (1) - 3。
2:06:11	3、3 ポツ 4。
2:06:13	中段ですね、安全盤による停止時の中性子実効増倍率の、
2:06:21	という委員会もあるんですね。
2:06:24	はい。
2:06:26	衛藤下の方で津波の話が書いてありまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:32	下から4行目ですね、海水前水没を想定したときに、中性子実効増倍率0.995以下にできることを、結果計算、解析によって確認する。
2:06:45	この終わろうとした。
2:06:47	9想定しないまた評価にあたって適切に、
2:06:51	ここで
2:06:53	全水没して0.995以下であることを確認すると。
2:06:58	しています。
2:07:08	書いてあるので、書いてある、今、さっきご説明した内容が書いてある。
2:07:12	あ、失礼しました。現行のようですが、私の回答ですね。津波水没時に対する確かめの方法については、すいません。
2:07:24	この
2:07:25	パワーポイント資料、
2:07:26	にはないですというのは、指摘事項として、該当する内容でしたので、うん。基本、それ以前の、
2:07:37	特に段階というかですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:40	炉心条件を満足しないような炉心を含まないという、もっと前提条件については、設工認申請書の方に記載しておりますので、今のご質問ですね、津波Gとかの臨界いいとか組まないくて、
2:07:57	炉心条件を逸脱した場合に、そういった炉心が組まないとか、津波の時にはどうするんだという回答については、別の
2:08:08	資料で説明することにいたします。はい。ただ、原子力以外でそうしますと、本日お出しした資料ですと資料S T、13-7、補足説明資料の、
2:08:20	そうですね。はい。これは私どもが設工認認可いただいた後どういう基準を従ったがって、炉心を組んで行ったと。
2:08:29	ということが書いてございますけれども、確認事項の中で、
2:08:36	例えば4ページ目ですかね、
2:08:40	資料F T 13-7の4ページ目、保安規定の内容の中に、
2:08:45	私どもが保安規定の中にどういうことを定めているのかと、いうことを確認しておりますけれども、はい、第6号ですね、第五条第6号安全盤の反応度、
2:08:57	炉心が浸水開封による全数とした場合の安全及び臨界盤の中性子実効増倍率の評価を含むと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:04	ただですねこういう方針は組まないというよりも、
2:09:08	組むときにこういうことを確認すると、もちろん、確認できなかった炉心は含まないわけなんですけれども、
2:09:14	組む時の確認事項として、記載がございます。このように、
2:09:21	設工認の中で見直しをお示しした後は、実際の運転のデータをフィードバックしながら、
2:09:29	こういう、
2:09:31	保安規定に定められた手順で確認しながら炉心を組んでいきますという、これは今までのご説明と同様でございます。
2:09:38	こういう御説明の形に今のところなっておりますが、
2:09:43	だから設工認の段階で踏まないという宣言をしない。
2:09:46	そうですね。ルールを、ルールを先議ん。
2:09:51	いたしましてご確認いただきまして、はい。はい。具体的個別後について、作業するものではない。このルールをするのは、こういう段階ではどういう、
2:10:04	はい原子炉機構伊田です。これがその補足説明資料の中でして、私どもがこういうルールをもう保安規定に組み込んでおりまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:15	この保安規定に従って運転いたしますというのが設工認のプロセス工認申請書の中でどう提言するつもりか、結構に申請書の中ですね、それに関しましては設計にしないで、制限しないだけにしないと宣言するならばどこですか。
2:10:31	規定として多分、今、この
2:10:35	5点、
2:10:36	これ大西部長。
2:10:39	工認申請書の経産省でございますね。はい。
2:10:42	中を選定するときは実績計画において6人を構成する範囲を決定しました5件を満足していることを、
2:10:53	原則として計算堆積後に増加し、
2:10:57	評価条件及び判定基準の詳細が本書の担当移行率、この時計画した範囲内の幅員構成の条件を満足しない部分が確認されたときは、
2:11:08	当該の人を構成してはならないし、として特定し、炉心構成範囲外として識別する、上記の手続きは原子力科学研究所原子炉施設保安検査ため遵守する。
2:11:23	はい。あくまでも、切望これ設工認申請書ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:28	はい。添付書類におつけしている事務処理の中に、こういうルールを宣言してるってことですね。はい。
2:11:36	はい。で、このツールは、今回の場合、
2:11:40	何らかってないんすよ。
2:11:43	事実関係を把握して、
2:11:48	審査会合資料の中には出てこなくてね、今回、原子炉機構の宗ですが、今回の回審査会合資料には盛り込んでおります。
2:11:58	はい。あった方がいいかなと思います。この保安規定のご説明でそうですね。もうちょっとはっきり書いてあって、
2:12:07	はい、わかりました。
2:12:10	じゃあ、それでいいかといって、ここ、購入の段階では、
2:12:16	解析上、
2:12:20	制限値を満たさないと判断されるものについても、これ、すみませんっていうことは言わないではOKで確かめるんですっていうのが、世の中であったんですね。はい、わかりました。
2:12:31	原子力機構のソノですがそういう意味では今回解析としてお示ししたのも、例ですので、その中で、こういった炉心、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:43	の傾向があるということを示したものですので、実際組むか組まないか というの不安定で、定めてやるという、立て付けと処理。
2:12:52	これについてはこれ以上議論しませんけどねっていう話になるとまた先 祖返りしますよね。はい。
2:12:59	衛藤。
2:13:03	はい。
2:13:05	皆さん聞いてますかー。
2:13:07	入れてます。
2:13:09	はい。そういう段階で、解析上のことができないと判断されたもの、解 析上ですよ。
2:13:16	について、保安規定で確認するからという方針のようですが何かご意 見ありますか。
2:13:25	今
2:13:28	一応この保安規定を先ほど
2:13:31	炉心構成書で説明したけど、実際には、
2:13:36	炉心証明書で、
2:13:38	どういう範囲だったら含めると、その範囲で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:44	君厳しい炉心をまず、
2:13:49	で、
2:13:50	その新証明書を通るといふそういう基準が、あると思うんですね。で すから、
2:13:57	それはその方法でいいと思いますけど、どうもこのね、
2:14:03	ちょっと一つ一つ言いませんけど、
2:14:06	13-7の、
2:14:09	資料を見ると、
2:14:11	何かこう、
2:14:13	すべて安全側の方から、実際にやっていますってことだけがね、 強調されてて、
2:14:20	実際にはそういうわけにはいかないんですよ、それは。
2:14:24	炉心証明書をとる段階でも、
2:14:28	この範囲では時期
2:14:31	日経をできますという形で証明を取るわけだけど、そのときっていうの は、
2:14:37	ある程度その炉心証明の範囲で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:40	厳しい値、炉心で取って、
2:14:44	あとは実験をすると、そういうたてつけ
2:14:48	になってると私は思ってるんですね。
2:14:51	今までのJAの、
2:14:54	その説明っていうのは、何か安全側の方から、一つ一つ広げていくって いうことだけが強調されてるけど、
2:15:02	実際は保安規定においてもね、炉心証明書を取るっていうのは、
2:15:07	一つ一つやっていくじゃなくて、厳しいところ、
2:15:11	で測定しての新証明を取るっていう話と、
2:15:16	実際に組める範囲っていうのは、今の津波を含めて、
2:15:21	この範囲は、
2:15:23	組めるので組めるというか、安全盤の価値が、
2:15:27	基準値を満たすので、
2:15:29	その範囲よ。
2:15:31	は厳しい炉心で、
2:15:34	測定をして後は実験として、いろいろやりますと、
2:15:39	そういう立て付けなんでどうもね、その辺が、この資料にしてもね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:47	すべてが運航一つ一つやっていくと、一つ一つ炉心証明取るのかっていう印象も、この資料からは、
2:15:55	受け取れるんですけど、その辺どう考えてるのかっていうのが、
2:16:01	あると思います。何かこう一つ一つ確認してますってのはいいけども、
2:16:09	炉心証明取る段階でもね、安全側の方から炉心証明取るんじゃなくて、ある範囲で実験をやるということで炉心証明を取るときは、その範囲で、
2:16:20	厳しいところを、事前評価で、
2:16:24	特定して、ここで測定して、
2:16:28	基準を満たすと。
2:16:30	いうことを示して炉心証明を取って、あと、
2:16:34	その範囲内で実験をやりますってそういう立て付けなんで、その辺を、
2:16:40	何か一つ一つ広げていきますという説明だけが今まで繰り返されてるけど、ちょっとその辺はまた議論になる。
2:16:50	論点じゃないかなというふうに思ってます。
2:16:54	今のミヨシ。
2:16:56	からの新証明書の取り方なんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:59	それは今も昔は、
2:17:02	そうだったけど今は違うんだよとかそういう、
2:17:05	東の認識について何か反論とか見解違うとかありますか。
2:17:10	はい。原子力機構の宗ですが、審査会合での説明になると思いますけれども、
2:17:16	そういう意味で、やはりちょっと
2:17:20	私どもの説明と違う理解をされてるかと思うので、
2:17:25	審査会合の場でそこから議論をしたいなと思います。この場では議論しないということかと思しますので、はい。審査会合で説明したいと思います。
2:17:35	事実関係としてね、どっちがいい話じゃなくて、事実関係です。今までのその方針に沿う名称の取り方としては、例としては、ルールとしてね、1個1個拾う広げていくというやり方なのか、それとも事業所行っているようにある程度決め打ちで、
2:17:51	証明書をとって、その範囲を呼ぶっていう、そういうルールなんかそのあくまでもどっちかじゃなくて事実関係だけ、はい。教えてください。原子力機構の宗です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:02	その点について説明いたします。
2:18:04	まず、炉心厚生省と炉心証明書、まず、使い方様と正しく理解していただきたいんですけども、
2:18:15	まず炉心構成書というのは、この範囲内で実験するという炉心構成の範囲の枠取りをいたします。
2:18:22	で、それが、あくまで解析で示したものですので、
2:18:27	炉心証明書というのは、じゃあその解析、一発目に、炉心ポジションで実験をするときのソノを解析条件が正しいかどうかを、
2:18:38	次、実測と解析値を比較して検証いたします。
2:18:43	ですので、まずはその安全側というか、
2:18:49	吉炉心っていうんですかね、これまでよくわかっていた炉心に、少し変更を加えて、その解析が合っているかどうかを確認して、
2:18:59	それで解析と磁束が合っているということを確認してから、やはり徐々に広げていくという考え方をとっております。そうしないと、やはり道炉心をいきなり厳しい炉心で、
2:19:10	攻めるっていうのは、むしろ危険な行為だと思っております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:14	ですので、そういう意味で、その証明書の段階で一番最初に実測するのは、そういう、その元が厳しい。いいところではないと。
2:19:24	いうふうな運用をしております。
2:19:26	原子炉機構井田です。まず事実関係として、昔のS T A C Yの運転、溶液燃料でしたけれども、
2:19:34	溶液燃料でやるときにはよくわかってるところに関しては濃い燃料から始めて、だんだん薄めていくと。つまり濃い燃料の方が臨界になりやすいし臨界水位も低いですんで、
2:19:47	危険だからやったってことはございます。これは実際燃料に水入れて薄めるのは簡単ですけれども、煮詰めて濃度を上げるのは、
2:19:57	難しいというか不ほぼ不可能ですんで、
2:20:00	それでしたら昔はそういうやり方もありましたですんで宮参与のおっしゃることもわかります。ただそれちょっと程度問題のところもありまして現行S T A C Yの許可で、
2:20:11	それをやるかと言いますと、私ども危険なところに行くのは、原則として次。
2:20:17	実測により確認された時に広げますという許可のご説明をして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:22	和布、はい、芳野十河原則として、実測で確認しながらいきますっていうアプローチをちょっと書き込んでおりました、
2:20:31	なかなかその時にご説明したものを翻すわけにはいかないかなと思うんで、実際問題安全確保という観点からしたらいや今回決
2:20:41	鉄とか、結構よく知ってる物質ですんでそれは慎重になり過ぎというところはあるんですけども、
2:20:48	入れると危険側に行くような物質を
2:20:51	いきなり災対本部入れるっていうのはちょっと、
2:20:56	はい。アプローチとして教科書に書いてあることと違ってしまうなと思いますちょっと私どもそこに関しては、
2:21:02	はい今のやり方で、もう1ご説明させていただきたいかなと思います。ただ先ほど申しあげましたように昔S T A C Yの運転で、実際コイン燃料からやってだんだん薄めてったと。
2:21:14	はい。実測も大体もう国としても福祉でも大体きちんと読めるっていうデータが蓄積されましたらそれもありかなと思います。ですんで、
2:21:23	何といいますか、程度問題のところがあるかなと思います。過去のデータ或いは諸外国のデータ等で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:30	これいきなりたくさん入れてもそれほど冒険ではないと、十分安全だと、ということが確信できてそれが対外説明かつでしたら、cupを入れて取ってという先ほどの三好参与のご説明も、
2:21:43	やり方もとれるかなと思っております。
2:21:45	はい。原子力機構の宗ですがやはり、その実験計画によってですね、どういふふうに臨界状況を探査していくのかというような計画にもよると思うんですね。
2:21:56	基本的に、私たちが今ターゲットにしているようなまでフリーを、
2:22:02	対象にしておりますので、
2:22:04	あまりこう、条件が厳しいようなところから、いきなりするのではなくて、どこまでだったら、その臨界となるのかそういったのを探査しながら行く場合には、やはり
2:22:17	その監査の目的である、厳しいところをですね、いきなり
2:22:24	炉心証明書で実測するっていうのは、
2:22:27	もう実験目的を終えてしまうようなことにもなりかねませんので、それやっぱ実験計画によるのだと思います。程度問題なんだと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:38	今の方針厚生省と新証明書の役割、まさに今ご説明された内容っていうのは、
2:22:47	いただけますかね。
2:22:49	説明してるんですか姑息といった、原子力のソノです。説明資料 6 の 4 ページ、5 ページ。
2:22:58	4 ページ、5 ページあたりに、要するに'登録証明書の説明が出てます。
2:23:04	一つ一つ広げていくんですっていう。
2:23:07	そのあたり、
2:23:11	事務所の役割としてこういう、ある程度まとめをして、新奨励賞段階では一つ、
2:23:18	上げていくんですっていう。
2:23:20	なかったら、説明なかった。あれば教えてください。
2:23:23	うん。保安規定の中で、そういった広げていくというような話はしてなくて、それはむしろ許可、設置許可書の中の基本的な考え方の中でそういったのを説明しないと、
2:23:42	この説明資料の補足説明資料 6 の中では 3 ページ。
2:23:47	ところでしょう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:48	図 1 の説明。
2:23:51	違うな。
2:23:58	そうですね 3 ページですね、両括弧 3 のところですか、保安規定によって、医療だけ核特性の算定とその結果の承認という中で、
2:24:08	第 3 段落ですかね。
2:24:12	その分、
2:24:14	第 2 段落のところからご説明が入ってますかね。
2:24:21	そうですね。第 2 段落、炉心構成書は、というところの説明から入って、
2:24:32	第 2 文、また、炉心証明書は、
2:24:35	その工程範囲の中で、初回炉心の配置パターンと、
2:24:39	その各特性値の解析用地を求め、
2:24:42	原子炉を運転して、実測して、核的制限値を満足することを確認する、解析がということを確認いたします。で、その後の実験拡張において、実測値の検証しつつ、範囲を広げていくという説明をしております。
2:25:02	問い合わせ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:12	進行性所には本来通りやった解析の結果が出るのが期待されると、そういう理解でいいですか。
2:25:22	はい。原子炉機構伊田です。おっしゃる通りです。
2:25:26	でマスター表彰なんかで、
2:25:45	うん。この
2:25:47	一つ一つ広げて、
2:25:56	一つ広げてくってというのは今回どんな表現が入ってきました。
2:26:00	はい。原則として、計算、解析により確認すると言ったような話は原則と実測できて、原則として実測データに、
2:26:14	テンパチ。
2:26:19	とテンパチにやさしいじゃない。
2:26:22	はい。
2:26:31	はい。
2:26:36	はい。
2:26:41	塀も時間も時間なので、ちょっと
2:26:46	これは試験炉の話をしたかったんですけど、
2:26:49	あの頭だけちょっとさしていただいて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:55	A 県佐川等、
2:26:58	概略は話はしているんですけど、J A 聞いてると思いますけど、
2:27:04	できれば、
2:27:05	代表の人でやるのが望ましいんですけど、できないのであればどうしよ うかっていうのを考えざるをえない、考える必要があるねっていう。
2:27:14	になってますのでマニュアルの検査方針を代表法人という、
2:27:19	いうことじゃない。
2:27:22	なくなるかもしれないという、そこはまず、
2:27:26	最初に申し上げ、
2:27:28	じゃあどうしようかなっていうところなんですけど。
2:27:32	まず代表方針で、試験ができない理由のところろ確認したいんですけど、
2:27:42	うん。ある人によれば、そんな厳しいでも臨界近接試験をしながら、近 づけていいので、途中でこれは久米内の診療科はやめればいいわけだ し、
2:27:55	何か一つ一つ広げておく必要は必ずしもないのではないのかっていうこ とを言う人もいるんですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:03	最初に対して、
2:28:05	はい、富士機工の相馬ですが、
2:28:08	ちょっとまだ、資料の補足説明資料の6の、
2:28:15	ペイジーのところですね、両括弧2番、ちょっと代表労金の受験方針と 代表炉心の説明になっておりますけれども、ちょっと、
2:28:26	例えば資料6、SP13-7の2ページ目、
2:28:31	ページは両括弧の2番のところにそういった受験方針の説明をしている んですがそこにちょっと書いてございます。
2:28:41	低い方かな。
2:28:44	と。
2:28:48	うん。
2:28:54	上から5行目、しかしのパターンC、下線が引っ張ったところなんです けど、ちょっと代表神野助教制の話をしておりますけれども、うん。
2:29:06	道炉心路使用に係る核特性の実験検証を踏まえていくと。
2:29:16	と、つまりの後に続きますけれども、
2:29:19	これから実験核として検証していく実験炉心の探査は、実験計画計画そ のものですと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:28	<p>いんかいいとか、確かめつつ、限界炉心に近づいて、それで、受検炉心</p> <p>A R T 代表炉心に近づければいいんじゃないかっていうと結局、その監</p> <p>査していくのがですね、もう実験計画そのもので、</p>
2:29:44	<p>元代表炉心の厳しい炉心に行き着くまで使用前事業者検査が終わらない</p> <p>というような状況になります。</p>
2:29:54	<p>質問を繰り返します。はい。それで一つ広げるというやり方ももちろんあ</p> <p>りますけども、臨界認定試験というものを、一発で厳し目の支援を試験</p> <p>をしていて、</p>
2:30:07	<p>もし阿武なければ、比熱が途中でやめればいいので、何も 1 から普通に</p> <p>上げなくてもいいんじゃないかという意見がありますそれに対して神さ</p> <p>んはどう思いますかという質問です。</p>
2:30:17	<p>うん。そっか。</p>
2:30:20	<p>原子炉機構伊賀です。はい。実際今回、鉄ですんで、私どもとしては消</p> <p>してもいいかと思いますが、実</p>
2:30:30	<p>道の材料だったりいたしまして、それを入れたくさん入れると、危険側</p> <p>に行く。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:37	<p>ということがわかっているときにですね、いきなりたくさん入れるのは正直、一般論として本能的に私どもはそれはちょっと、</p>
2:30:47	<p>危ないじゃないかと自分解析が、</p>
2:30:50	<p>十分であればいいんですけども、これはちょっと臨界実験装置のパラドックスみたいになってしまいますけれども、事前解析が十分だったら、</p>
2:31:00	<p>やる意味がなくなってしまうといいますか。はい。臨界実験装置以外の原子炉で、事前解析を十分にするためには臨界実験装置でやってみなきゃいけませんので、</p>
2:31:12	<p>原則として臨界実験装置でその道試料を扱うのはなぜかという、やはり核データが不確か。</p>
2:31:19	<p>だからである。うん。そうしますと、不確かなものを一気に入れてやるというのは、一般論として、私どもとしては避けたいというのがご説明してる状況ですね。ただし、今回、鉄で踏んで、</p>
2:31:31	<p>実は最もよく知られた材料ですねそこで我々ちょっとあまり一般一般的な原理原則を不振り替えて頑張るものでもないかなと思ってます。はい。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:43	ですんで、どうですか
2:31:46	金子調整官の質問にある臨界近接ですね、その臨界になるかどうかって いうのははい、おっしゃる通り、限界炉心でも、条件を監査すれば、出 てきます。
2:31:57	で、その臨界した炉心で、安全盤が核的制限値を満足するかどうか。
2:32:04	これはやっぱりちょっとやってみないとわからない。それこそ実測して いくものですので、なので、臨界近接はできるけれども、核的制限値の 実測は、
2:32:15	難しいかな安全盤の効果が、
2:32:18	減衰される、現場が、
2:32:20	危険側に行くというのがわかっている材料を、いきなり初回門さっと入 れるというのはちょっと、本能的に寄付、
2:32:29	ところでありました。
2:32:32	ITによる臨界はできてるけども、それ以降の、それはその炉心の核的 制限値を満足するかどうかを実測値にできるわけではない。
2:32:42	そこが不確かさがある。
2:32:45	これは橋場さん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:47	だから、委員会するかどうかはわかるけども、安全は今年のところに ね、985とか、それはわかんない。そう。そういう実測を積み上げてい かないと、うんそう。いきなりそこをやるのは危険だという
2:33:01	いけるわけ。それを置いては、今回の手伝い結果としてはそうでないか ら、別に医者にいたっていうてならない。はい。はい。
2:33:14	あれ、心配してるのは、鉄が前例となって、もっと将来的に他のものを 何°C、なんちゃら炉心を作った時にデブリも風疹時にはこうやったら、 同じように安全検査しないと思いませんよっていう流れはもう、
2:33:30	はい。
2:33:31	原則としてはやはり知らないものを入れることを考えない状況になりま す。考えておりますので、
2:33:40	それがやはり一般論というか基本的な考え方として、よくわかった炉心 から徐々に実測を経て、広げていくという考え方で、原子力委員会 です。先日以前一本2本、少数本入れてということをご提案させ、
2:33:57	させていただいた時にそれではほぼ鉄道レベルで何を見たことにもなら ないとおっしゃられて確かにその通りなんですけれども、実際やってみ 全く未知の資料だった場合実際やってみて、予想通り接道レベルだっ た。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:10	予想が外れて何か全然違うぞということではないと、予想通り鉄道レベルだねということを実測で確認するっていうのも、安全上結構意味のあることかなと思う。
2:34:20	ておりました、東新町なり過ぎてに関しては慎重になり過ぎかもしれないですけどもはい。夫婦それを確認するとやはり、
2:34:29	有意義なことであろうと思ってる。
2:34:32	はい。わかりましたこれから先は、いろんな考え方があると思いますけど、
2:34:40	清野障害性の試験を受けると、いうことであれば、何を確認するかっていうと、設工認通りである。
2:34:47	はい。
2:34:49	で、何を確認すると説明の森中代表社員、一番簡単ですけど、それが難しい場合どうぞ。
2:34:57	いうのは、
2:35:00	まず J A からあります。
2:35:03	はい。今の補足説明資料、現状機構の藤ですが、補足説明資料 6 の 2 ページのところですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:13	先ほど説明された国の
2:35:18	第1段落の下3分の1ということですかね。このため、
2:35:22	照明事業者検査の受検炉心は代表炉心を参考としつつ、製作公差、解析誤差及び事前解析の検証精度を考慮した調整幅を加味して選定する。
2:35:34	或いはにしたいと思って、
2:35:36	どうぞ。
2:35:38	はい。
2:35:38	具体的には構想公差をその調整を組みして、
2:35:43	5000でした。
2:35:46	いやもう、
2:35:48	選定してあるというご相談の上で決めなければいけませんので。はい。実際はまだ決めておりません。予備解析ばかり。うん。
2:35:57	こういった考え方をお認めいただいたら、はい。それに沿うような炉心を提案したいと思っています。これはあれですか、先ほどご説明されたような、1個1個拡充していくと、かなり時間かかると思うんですけど。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:36:12	これはそんなに大変じゃないですか。だからその回数減少機構の清ですが、そういった考察。
2:36:20	制度とか解析性の解析の制度、こういったものを加味して、調整幅ですね、
2:36:29	おおよその考え方ですけども、例えば臨界水については、40センチだと、逆に調整幅がもうないものですから、じゃあ、50センチなのか60センチなのかぐらいにしますし、
2:36:42	それから一装荷する本数も、69号はいきなり厳しいかと思うので、25本、
2:36:51	とかですね、等それに合う棒状燃料臨界となる棒状燃料の本数も、324本とかっていうんじゃないくて、300本から400本の間とかですね。
2:37:03	そういった
2:37:05	その範囲内で、代表炉心を、それこそ、臨界近接で、条件を調べて設定するというような考え方になります。
2:37:15	それは、1の燃料ですけど安全ばいけないものとしても大丈夫なんですか。
2:37:21	設定されて欲しい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:37:23	そこで、今回の鉄、原子炉機構の創立が、今回の決議とかコンクリートに関して言えば、鈍感ですとかこういった傾向が、おおよそ、
2:37:34	わかっておりますので、当然そういった範囲内に入るだろうと、そういった解析の精度とかも考慮してその調整幅を設定しますので、
2:37:44	問題ないかと思っています。逆に、その不合理と書いてありますけど、本当に未知のマイナーアクチニドとか、そういったのを多用するような炉心の場合にやはりそういったことは、
2:37:55	幾ら解析であっても、解説のあの核データそのものが実証されていないようなものであればやはり少数から始める必要があるかな。
2:38:04	はい。思っております。
2:38:05	わかりました。今のご説明だと、速やかに選定された代表炉心となる変わるか、代表炉心が変わるも、
2:38:16	をご提示いただいて、
2:38:20	この考え方で良いのではないかっていうお話を聞かないと、まずこの前提の考え方が、これも伊達猪狩まであるんで、説明の仕方だったら1本入れますっていうのも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:31	この解析さとか、その検証を考慮した調整幅を加味した結果ですっていうことです。もう、やろうともできるわけなんですよ。
2:38:39	なので、ここでおっしゃってる、政策の名前や何やらを加味して選定されたものは何かっていうのをまずお示ししていただくのかなってきます。
2:38:49	はい。原子力もそうですがそういう意味では、使用前事業者検査の条件にある、設工認通りであることの確認、そういう意味ではそういった方法でやるという、
2:39:00	代表炉心を、
2:39:02	参考に、受検方針をこのような方法で決めるという設工認の方法に従って決めておりますので、それは設工認通り、代表炉心を組んでいると、 というような説明でもでき、
2:39:14	いいのではないかと考えております。原子炉機構井田それはちょっと先ほどの津波の話にも通じるところがございます。私どもの考えておりましたのはもともとの申請では、
2:39:26	具体的に、先ほど津波の場合も具体的な炉心を排除するのではなくて構成できない方針という考え方を申請書に書かしていただきましては、添付資料に書かせていただきまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:39:38	ルールをご説明するということになりまして、ご説明しましたけれども、炉心の組み方についてもやはり、
2:39:47	現地鉄鋼について一緒にこういう考え方で、
2:39:50	新厚生省炉心証明書を作って、保安規定の定めに従って炉心を組んできますというのは書いてございますので、その考え方を示した考え方に沿って炉人を組んでいるというのを、
2:40:04	設工認通りであると。
2:40:07	読んでいただきたいの私どもももとの考え方でございました。
2:40:12	はい。で、今は、
2:40:14	いや今、今もそうです。お認めいただけるかどうかですね。なので、
2:40:20	何か
2:40:23	具体的に示していただいた方が、私も理解しているのかわからないのかさっぱりわからない状態なので、そのルールどういうものにしたがって、その代表6人を参考にした。
2:40:36	検査方針をもう提示していただいた方がいいのかな。なるほど。次のステップになります。現状です。はい。そのように言っていただけるのであればこの補足説明資料6の、今の2ページのところに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:40:51	代表炉心時計の針を記載の後に、例えばというような形で、こういった考え方で、代表路線から、参考に受験の支援を選定するとこういったのが考えられるというようなことは示していると思う。
2:41:05	まだですね、考え方を、1例を使って、
2:41:13	審査の過程ですね、確認していくという、
2:41:16	はい。
2:41:17	わかりました。まずその考え方、いいですね。
2:41:22	示していただければ。
2:41:24	今回のこの
2:41:26	資料6、例えば6、入れてもらうという、それはちょっと、
2:41:34	そこはちょっと変わっちゃう。
2:41:37	見えるということであれば、データがないので、次の審査会合の議論の議題にもよるので、
2:41:48	まずは、
2:41:53	なかなか問題がないのであれば、うん。その具体的な内容をもって利用者も早いと思いますので、早めに示していただければということでそれを審査会合の以外今回開いているかどうかは、全体の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:42:07	流れとの調整も含めて、だと思います。そういうことなんですね。そうですね。はい。また、6月中にもし審査会合をやってももう9月中に入ってきてるので、
2:42:18	もうそれは資料整えない。はい。うん。だから、6月下旬に行っちゃう。
2:42:24	はい。はい。今まで以上に何を議題4、議題にするかによって、今回
2:42:31	試験場所の話が入ってくるかどうかってのは決まってくるんで。うん。いろいろ、確かにやらせている人はもう何か、何も問題ない。はい。はい。現状機構の宗です。はい。そうしましたら、審査会合も、
2:42:44	あと何回開催していただける方もいるかと思いますが、資料の中の説明、説明するかしないかともかく考え方自体は、入れることは可能です。
2:42:54	それを審査会合の、
2:42:58	議題のとして説明するかしないかは、その時間調整には必要かだと思います。限られてるので、全部一緒くたに出してしまうと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:06	いや、そうですよ。次は担当してもらって、代表炉心に基づいてしまし ようって話しましてそれでいいですねっていうのが、お墨つきになった 人は、はい。
2:43:18	代表的な写真とともに、
2:43:20	育てるために、審査会合時期を後ろに倒すつもりはない。うん。はい。 代表もいるかもしれない。
2:43:27	そのタイミングでもし議論が、
2:43:30	煮詰まって入れるのであれば、入れるし、
2:43:34	もうちょっと時間がなければその時間、
2:43:37	リスクになる。
2:43:39	原子力機構の宗ですが、ちょっと審査期間のこともちょっと気になって おりまして、あまり審査の
2:43:48	方々に相談する内容でもないかもしれないんですが、
2:43:54	次回の審査会合で代表炉心を終わると。
2:43:58	そのあともう1回やはり必要になってくるようでしょうかね。
2:44:05	うん。
2:44:12	適合の話をしてないので、ヒアリングで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:18	ワーツと集中的に詰めれば、次回の審査会合にチェックを一緒にしても らうと。
2:44:26	電子系の紙の話もやってしまえば、1回、はい。そういう意味で、
2:44:33	ちょっと次回の審査会合で、
2:44:36	できれば、適合性の話と代表炉心の話、それが説明できる時間が確保で きればですね、そのあと受検炉心の話については、基本的な考え方をお 示しした上で、
2:44:49	というのは、もう臨界実験装置の実験計画そのものにもなってきますの で、それはその核的制限値を満足する見通しのところで、概ね説明した 上で、具体的な
2:45:00	ところは、例えば、面談で調整するところというのは、実際検査班と調 整するところが必要になってくるので、むしろ審査会合の場でやり得る 亀田。
2:45:13	はい。失礼しました。今の取り消します。はい。
2:45:16	そういう意味でどこまで説明できるかっていうのは、面談か審査会合か で、その辺は
2:45:25	調整するのもよろしいかなと思い、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:45:28	天田現代的な技術関係の話ですので、それ以上のことは審査会合でしか できませんので、おっしゃった内容でできることもあればできないこと があるというところでは申し上げております。
2:45:39	はい。公文さん。はい。そうしましたら、今の発言は取り消します。
2:45:45	ということですので、また、代表の話が一番フィックでしたので、それを 第1優先として、審査会合で、
2:45:56	こちらでいくっていうのがまず
2:45:58	考えるべきかなと。
2:46:00	小林、適合性審査を
2:46:03	話も、
2:46:05	個人的には、すべて全部対象条文の複数あるですかね、1、
2:46:14	数は126条、40ページ。
2:46:23	で新保前です。
2:46:29	ヒアリングで、
2:46:32	論点となり得るものは有賀なしまで、
2:46:37	精査してしまえば、
2:47:04	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:47:04	大丈夫。
2:47:06	すいません。ちょっとご了承ください。すいません。本日の資料なんですけれども、S D13-6号、
2:47:13	最後のページめくっていただきますと、396 という
2:47:18	ページがございましてそのちょっと、
2:47:21	通しページで115 ページ。
2:47:28	はい。一番下にちょっと黄色マーキングしたところがございまして、そこがちょっとふいの。
2:47:35	データが間違っていたということで1点だけ、直させて、
2:47:40	はい。
2:47:43	というのが問題になってるところで終わったらしい。
2:47:46	設楽黄色マーキングしたところが140。
2:47:53	これは一切、
2:47:56	はい。そうです。黄色記録。
2:47:59	1点で、一定の日でございまして。事前にお送りしたものと1ヶ所間違い。はい。お願いします。
2:48:05	はい。ここ、今の、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:48:12	難しい時代です。
2:48:16	うん。
2:48:17	はい。
2:48:20	網谷さん聞こえてますか。
2:48:22	聞こえてます。藤代表社員のお話のほかに、二つ大きな話があったかと思 います。ちょっとこれは後で
2:48:33	県の中で議論する話そうですね。はい。はい。
2:48:38	炉心構成の話と深層名証明書の話とあと試験炉心の考え方ですね。
2:48:45	今日全員から話はお伺いしてからの意見がどうだっていうのはお聞きし たので、それでいけるかどうかはまた改めて議論ということでよろしい ですかね。
2:48:55	これは結構です。はい、わかりました。こちらからは、
2:49:01	では、これで本日のヒアリングを終了いたします。お疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。